

## 付属資料一覧

### 付属資料(1) プロジェクト投入実績

1. 専門家派遣
2. 研修員受入
3. 機材供与  
供与機材管理台帳

### 付属資料(2) R/D (1994.11.9)

### 付属資料(3) 修正 R/D (1996.9.20)

### 付属資料(4) 巡回指導調査時 PDM(1998.8.12)

### 付属資料(5) 最終 PDM

付属資料(1)

プロジェクト投入実績

1. 専門家派遣:

(長期) 12名

	氏名	派遣期間	
リーダー:	新崎康博	1995/ 1/14	1997/ 4/13
	三好知明	1997/ 4/18	1999/12/17
業務調整:	入江 茂	1995/ 1/14	1997/ 7/13
	谷保茂樹	1997/ 6/24	1999/12/17
看護管理:	實吉佐知子	1995/ 3/ 1	1996/ 4/30
	品川ケイ	1996/ 5/22	1998/ 5/21
	鈴木洋子	1997/ 9/10	1999/12/17
機材保守管理:	鈴木一代	1996/ 4/22	1999/12/17
臨床検査:	森川泰夫	1996/ 7/22	1999/12/17
病院管理:	磯東一郎	1997/ 5/24	1999/12/17
放射線科:	定免茂昭	1997/10/ 8	1999/12/17
救急医療:	富岡譲二	1998/ 7/15	1999/12/17

(短期) 41名(1999年7月現在)

1994年度			
機材保守管理:	鈴木一代	1995/ 3/25	1995/ 4/ 9
1995年度			
臨床検査:	森川泰夫	1995/ 7/ 3	1995/ 7/27
機材保守管理:	鈴木一代	1995/ 7/26	1995/ 8/24
小児ICU:	平林国彦	1995/ 8/14	1995/11/ 5
病院管理:	古田直樹	1995/11/ 3	1995/11/16
1996年度			
病院管理:	杉本孝生	1996/ 7/10	1996/ 9/13
外科:	堀越洋一	1996/ 7/20	1996/11/18
小児科:	若杉なおみ	1996/ 8/14	1996/10/19
病院管理:	杉本孝生	1996/10/19	1996/12/19
臨床指導:	三好知明	1996/10/24	1996/12/23
1997年度			
公衆衛生(歯科):	池田憲昭	1997/ 8/ 9	1997/10/10
薬剤:	藤田健二	1997/ 8/29	1997/10/24
救急システム:	上原鳴夫	1997/ 8/29	1997/10/19
内科(呼吸器科):	放生雅章	1997/ 9/10	1997/11/ 7
病院管理:	古田直樹	1997/ 9/21	1997/10/ 3
外科:	谷 昌尚	1997/11/ 8	1997/11/25
	田村潤	1997/11/21	1997/12/ 8
看護管理:	平賀恵子	1997/11/21	1998/ 1/20
	小林紀明	1997/11/21	1997/12/12
整形外科:	桂川陽三	1997/11/25	1997/12/ 5
麻酔科:	柳下芳寛	1997/11/26	1997/12/11
外科:	桐原勇次郎	1997/11/27	1997/12/15
脳外科:	近藤達也	1997/11/27	1997/12/ 6
放射線科:	藤井恭一	1997/11/28	1997/12/12
病理:	斉藤澄	1998/ 3/14	1998/ 3/31
病院管理:	杉本孝生	1998/ 4/ 3	1998/ 4/24
救急医療:	富岡譲二	1998/ 4/ 8	1998/ 4/24

1998年度

救急システム:	上原鳴夫	1998/ 7/10	1998/ 8/30
薬剤:	加藤宏芳	1998/ 8/ 7	1998/10/ 6
小児科(新生児):	宮澤広文	1998/11/18	1998/12/16
看護管理:	小西洋子	1998/11/18	1998/12/16
	山本佐知子	1998/11/18	1999/ 1/16
内科(総合内科):	栗本秀彦	1999/ 1/20	1999/ 3/19
機材管理:	乳井勇	1999/ 1/29	1999/ 4/19
公衆衛生(疫学):	松葉剛	1999/ 2/17	1999/ 3/20
救急医療:	山本保博	1999/ 2/24	1999/ 3/ 4
	小井土雄一	1999/ 2/24	1999/ 3/14
機材管理(ボイラー):	竹田一次	1999/ 3/10	1999/ 3/27
病院管理:	梅内拓生	1999/ 3/11	1999/ 3/21

1999年度

脳外科:	近藤達也	1999/ 4/24	1999/ 5/ 8
薬剤:	濱敏弘	1999/ 7/16	1999/ 9/24
救急システム:			
救急医療:			
看護管理:	山本佐枝子	1999/ 9/ 6	1999/10/28
看護管理:	花藤正子	1999/10/ 1	1999/10/28

専門家派遣実績

専門家(長短期)派遣数	57(計画)	53(実績)
長期専門家	12(計画)	12(実績)
短期専門家	45(計画)	41(実績)

	計	予約
長期専門家	10629	869 (プロジェクト終了時まで)
短期専門家	1540	38 (1999年6月現在)

2. 研修員受入:

C/P研修

		所属	研修期間		
看護管理:	Lic. Maria Rosario Bascope	日本病院	1995/ 3/ 2	1995/ 5/ 2	61
公衆衛生:	Dr. Luis Fernando Lacoa	(Districto)	1995/ 6/13	1995/ 8/31	79
病院管理:	Dr. Armando Morales Angus	日本病院	1995/ 6/13	1995/ 9/14	93
看護管理:	Lic. Aida Luz Lopez Lopez	日本病院	1995/ 9/ 5	1995/12/10	96
看護管理:	Lic. Dionicia Chocala Mamani	日本病院	1995/ 9/ 5	1995/12/10	96
外科:	Dr. Oscar Espinoza Moreno	日本病院	1996/ 9/24	1996/12/20	87
病院管理:	Dr. Freddy Romero	日本病院	1996/10/15	1996/12/14	60
小児科:(外来)	Dr. Orlando Jordan Suarez	日本病院	1997/ 2/20	1997/ 4/27	66
小児科:(教育)	Dr. Victor Hugo Zambrana	日本病院	1997/ 3/25	1997/ 6/13	80
看護管理:	Lic. Fanny Quiroga Crespo	日本病院	1997/ 9/28	1997/12/20	83
救急:	Dr. Jose Carlos Camacho	日本病院	1998/ 1/12	1998/ 3/29	76
神経内科:	Dr. Alejandro Peralta	日本病院	1998/ 1/12	1998/ 3/29	76
脳外科:	Dr. Carlos Dabdoub A.	日本病院	1998/ 3/ 1	1998/ 3/28	27
看護管理:	Lic. Nimia Velasco Flores	日本病院	1998/ 6/30	1998/ 9/27	89
麻酔科:	Dra. Clara Soliz de Molina	日本病院	1998/ 6/30	1998/ 8/30	61
産婦人科:	Dr. Miguel Angel Chavez Dominguez	日本病院	1998/ 6/30	1998/ 9/27	89
看護管理:	Lic. Maria Cristina Avalos Yepes	日本病院	1999/ 2/15	1999/ 8/ 8	174
泌尿器科:	Dr. Tomas Saucedo Chavez	日本病院	1999/ 6/ 8	1999/ 8/ 1	54
小児ICU:	Dr. Jerges Nazaareno Villarroel	日本病院			0
病院管理:	Hugo Ribera Mansilla	日本病院			0
機材管理:	Ing. Ramiro camacho Claros	(市保健局)			0

18 1447 80.4 (B)

G/P研修受け入れ実績表 (1999年6月現在; 予定3名を含む)

	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	
公衆衛生:		1					1
看護管理:	1	2		1	2		6
病院管理:		1	1			1	3
機材管理:						1	1
臨床関係:			3	3	2	2	10
小児科:*			2			1	3
外科:			1				1
救急:				1			1
神経内科:				1			1
脳外科:				1			1
産婦人科:					1		1
麻酔科:					1		1
泌尿器科:						1	1
総数	1	4	4	4	4	4	21

\* 外来、医学教育研修を含む

3. 機材供与:(本邦調達+現地調達)

1994年度:	17,000 千円	(車輛2、事務機器、コンピューター等)
1995年度:	55,000 千円	(医療機器等)
1996年度:	70,000 千円	(病院エネルギー供給基盤更新等)
1997年度:	44,000 千円	(基本的診療機材、教育用機材等)
1998年度:	41,000 千円	(救急・ICU・手術室関連機材、教育用機材等)
1999年度:	28,000 千円	(救急システム関連機材、診療用機材等)
合計:	255,000 千円	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1994	A-0001		パーソナルコンピュータ	APPLE	POWERBOOK 520C		3,794.1	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0002	HJ74IP014E01J94	ワードプロセッサ	CANON	CANOWORD 85HL	FM1115834	1,019.6	携行機材	本邦調達	A	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0003		プリンター	EPSON	ARTWRITER AW-100		352.9	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0006		プリンター用バッテリー	EPSON	AW-BP		73.5	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0007		バッテリー用充電器	EPSON	AW-100BC		93.1	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0013		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	PERFORMA 630		3,544.6	携行機材	本邦調達	A	A	プロジェクトオフィス	
1994	A-0014		ビデオカメラ (8mm)	SONY	VL-HL3		1,800.0	携行機材	本邦調達	C	A	プロジェクトオフィス	
1994	B-0016		エアーコンプレッサ	BRIGOLAIR	L-7107M-AUTO		628.0	携行機材	本邦調達	E	D	施設管理課	故障、破損し、修理不可能、廃棄処分
1994	B-0017		ステップダウントランス	TOYOZUMI	SE-600		105.0	携行機材	本邦調達	B	A	施設管理課	
1994	C-0001		桌上コピー機	CANON	NP1010		1,881.0	現地業務費	現地調達	B	B	施設管理課	ELECTROHOGARから購入
1994	C-0002		ワードプロセッサ	PANASONIC	KX-W900		700.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1994	C-0003		ビデオカメラ	SONY	TR-350		782.0	現地業務費	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0004		一眼レフカメラ	CANON	EOS500		570.4	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0005	HJ74AD020E01J94	ビデオデッキ	PANASONIC	NV-S036PX	F4SA28656	340.4	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0006		スライドプロジェクタ	BRAUN	NOVOMAT 515 AF-S		179.4	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0007	HJ74AD025E01J94	オーバーヘッドプロジェクタ	KODAK	EKTALITE L5	68246	818.8	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0008		ステレオカセットレコーダ	SONY	TCM-S68V		69.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0009		電子計算機	CASIO	FR-2600		78.2	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1994	C-0030	HJ74AD022E01J94	カラーテレビ	SONY	KV-1441WR	8056057	270.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	DAHER REP.から購入
1994	C-0031	HJ74AD021E01J94	ビデオデッキ(ベータマックス)	SONY	SL-800D	8-747-202-01	250.0	現地業務費	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	DAHER REP.から購入
1994	C-0032		ステップダウントランス	ATR	1500 W		60.0	現地業務費	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	ELECTROGISから購入
1994	C-0033		ステップダウントランス	ATR	1000 W		48.0	現地業務費	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	ELECTROGISから購入
1994	C-0039		無停電装置 (U. P. S)	EXIDE	800 VA		1,206.7	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTECOから購入
1994	C-0040		無停電装置 (U. P. S)	EXIDE	800 VA		1,206.7	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTECOから購入
1994	C-0041		無停電装置 (U. P. S)	EXIDE	800 VA		1,206.7	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTECOから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1994	D-0001		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	8100/100		6,736.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0002		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	PERFORMA 475		1,730.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0003		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	PERFORMA 475		1,730.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0004		スキャナー	UMAX	UC1280		1,960.0	供与機材	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0005		カラープリンター	APPLE	COLOR STYLE WRITER PRO		760.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0006		レーザープリンター	APPLE	SELECTO 360		1,720.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0007		光磁気ディスクドライブユニット	MICRONET	230		1,200.0	供与機材	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0008		スライド作成機	POLAROID	CI-5000S		6,050.0	供与機材	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0009		CDDライブライターシステム	MICRONET	SBS-CDW		4,995.0	供与機材	現地調達	C	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1994	D-0010	HJ74Z2008E01J94	コピー機	CANON	NP-2120	F125903	6,796.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ELECTROHOGARから購入
1994	E-0002		電動式タイプライター	OLIMPIA	CARINA III		237.0	現地業務費	現地調達	B	A	院内事務局(病院管理部門)	CASA BERNARDOから購入
1994	E-0003	HJ43IP001E01J94	電動式タイプライター	OLIMPIA	Carina 3		237.0	現地業務費	現地調達	B	A	臨床検査室	CASA DE BERNARDO から購入
1994	E-0004	HJ41IP008E01J94	電動式タイプライター	OLIMPIA	CARRERA III	H3BC200122	352.6	現地業務費	現地調達	B	A	生理機能検査室	CASA DE BERNARDO から購入
1994	E-0005		プリンター	EPSON	LQ-1070 / P631B	1K21004636	654.1	現地業務費	現地調達	A	A	経理課室	CASA DE BERNARDO から購入
1994	E-0006	HJ46IP002E05J94	プリンター	EPSON	LX-300	1YKY090822	303.3	現地業務費	現地調達	B	B	救急部	CASA DE BERNARDO から購入
1994	E-0009	HJ65CP001E01J94	パーソナルコンピュータ	MARKVISION	386/40		710.0	現地業務費	現地調達	B	B	内科病棟	CATSOFTから購入
1994	E-0010	HJ65IP002E03J94	プリンター	EPSON	LX 300	1Q6E058221	303.3	現地業務費	現地調達	A	A	内科病棟	CATSOFTから購入
1994	F-0001		パーソナルコンピュータ	MARKVISION	486/75 DX3		3,773.8	供与機材	現地調達	A	B	経理課室	MEHANERT COMP. から購入
1994	F-0043		ヘマトクリット遠心機	PRESVAC	QMH28		750.0	供与機材	現地調達	B	B	臨床検査室	BIOTECNOから購入
1994	F-0047	HJ62VT001E01J94	小児用人工呼吸器	SECRISTO	JV-100B	6501	6,300.0	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0048	HJ57OP001E03J94	パルスオキシメータ	CRITIGARE	503	195254627	1,800.0	供与機材	現地調達	A	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0049	HJ57QF002E01J94	腹腔鏡用光源装置	MEDICAL DINAMICS	6500	316	4,491.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0052	HJ64BZ005E03J94	身長 / 体重計	FILIZOLA	3134		405.0	供与機材	現地調達	A	A	人工透析室	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0053	HJ64TS003E01J94	アネロイド型血圧計	TYCOS	5091-4, USA	099426256	216.0	供与機材	現地調達	A	A	人工透析室	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0055	HJ64HD001E01J94	人工透析装置	TRAVENOL	RSP	1693	4,500.0	供与機材	現地調達	A	B	人工透析室	IMPO. FERNANDOから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1994	F-0056	HJ65LM001E02J94	グルコメータ	MILES	ENCORE 5885A	1082359	90.0	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0057	HJ18DF003E01J94	除細動装置	MRL	PORTA PULSE 3 / D320C	2566	2,160.0	供与機材	現地調達	C	B	ICU(集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0060	HJ18EC009E01J94	心電図モニター	TAKAKA	9200	273	1,800.0	供与機材	現地調達	A	A	ICU(集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0061	HJ18OP001E02J94	パルスオキシメータ	CRITICARE	503	192133282	1,800.0	供与機材	現地調達	A	A	ICU(集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0062	HJ18LM001E03J94	グルコメータ	AMES	ENCORE 5885A	1036077	90.0	供与機材	現地調達	B	B	ICU(集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0063		喉頭鏡	GOWLLAND	U.K.		216.0	供与機材	現地調達	B	B	ICU(集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1994	F-0064	HJ56ST004E03J94	桌上型オートクレーブ	SAKURA	SP-203	4811851	2,677.1	供与機材	現地調達	B	A	滅菌室(中央材料室)	BIOTECNOから購入
1994	F-0065	HJ65EC004E01J94	心電計	NIHONKODEN	ECG-9851K	10852	1,432.4	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入
1994	F-0066	HJ65EC002E01J94	心電図モニター	NIHONKODEN	OEC-5105K	214244D	3,957.2	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入
1994	F-0068	HJ43LM001E01J94	血球計数装置	NIHONKODEN	MEK-5108K	00099 5B	19,163.1	供与機材	現地調達	A	A	臨床検査室	BIOELECTROMEDICAから購入
1994	F-0069	HJ48DF004E01J94	除細動装置	PRIMEDIC	M-110	5952580	3,900.0	供与機材	現地調達	B	B	救急部	BIOTECNOから購入
1994	F-0071	HJ45XR003E01J94	X線フィルム自動現像機	NISHIMOTO	ECOMAT NE 2400	2402246	6,543.7	供与機材	現地調達	A	A	放射線検査室	BIOTECNOから購入
1994	F-0072	HJ18VT001E01J94	麻酔器	KIMURA	K-250	3142	4,126.8	供与機材	現地調達	B	A	ICU(集中治療室)	BIOTECNOから購入
1994	F-0073		4WD ワゴン車	TOYOTA	4 Runner		21,711.3	供与機材	現地調達	A	A	院内駐車場	TOYOSAから購入
1994	F-0074		ミニバス	TOYOTA	HI ACE COMMUTER		16,969.7	供与機材	現地調達	A	A	院内駐車場	TOYOSAから購入
1994	F-0075		直腸鏡	WOLF	883424		3,006.0	供与機材	現地調達	B	A	救急部	BIOTECNOから購入
1994	F-0130	HJ38RT001E01J94	超短波治療機	ENRAF NONILIS	CURAPULS 403	06330	9,552.0	供与機材	現地調達	B	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1994	H-0001		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0002		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0003		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0004		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0005		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0006		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0007		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0008		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1994	H-0009		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0010		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1994	H-0011		ドップラー心音計	MICOREM	MD-700		198.0	現地業務費	現地調達	B	B	セントロ デ サルー	IMPO. FERNANDOから購入
1995	B-0110	HJ62OP002E01J95	パルスオキシメータ	NELLCORE	N-180	931220645	3,133.3	携行機材	本邦調達	A	B	小児科病棟	
1995	C-0043		セキュリティシステム	DSC	PC550		1,415.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	P.T.A. から購入
1995	C-0044		レーザープリンター	APPLE	LASERWRITER 300		970.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1995	C-0045		ラジオカセットレコーダ	SONY	RX-FT530		92.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1995	C-0046		ビデオカメラ用TVコンバータ	SONY	VCL-0637		90.2	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1995	C-0051		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	PERFORMA 475		891.4	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1995	C-0052		ドライブリムーバ	MICRONET	270		721.5	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1995	C-0053	HJ74AD019E01J95	ビデオデッキ	SONY	DA PRO 4 HEAD		320.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	DAHER REP.から購入
1995	C-0054	HJ74AD019E02J95	ビデオデッキ	SONY	DA PRO 4 HEAD		320.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	DAHER REP.から購入
1995	C-0055		ビデオタイタラー	VICTOR	JX-T100		303.3	現地業務費	本邦調達	B	B	プロジェクトオフィス	
1995	C-0057		パーソナルコンピュータ	MACINTOSH	PERFORMA 630		2,625.4	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1995	C-0058		検眼 / 耳鏡セット	WELCH ALLYN	POCKET SCOPE		173.8	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	IMPO. FERNANDOから購入
1995	C-0059		検眼鏡	WELCH ALLYN			53.3	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	IMPO. FERNANDOから購入
1995	C-0060		カラープリンター	APPLE	2400		851.8	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1995	C-0061		ハードディスクユニット	MICRONET	160 MB		1,302.7	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	SISTEMACから購入
1995	C-0063		電話機	PANASONIC	KX-T3281BX		166.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1995	C-0064	HJ74Z2010E01J95	電話機	PANASONIC	KX-T3281BX	4LAG015707	182.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1995	E-0008		電動式タイプライター	OLIMPIA	CARRERA III	H9BC200100	352.6	現地業務費	現地調達	B	B	看護部	CASA DE BERNARDO から購入
1995	E-0012	HJ18IP007E01J95	電動式タイプライター	PANASONIC	KX-E2020	PJGT974SA	835.0	現地業務費	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	ALKEから購入
1995	E-0013	HJ63IP003E01J95	プリンター	CANON	BJC-800 / IC10130E	TPR67432	783.1	現地業務費	現地調達	B	B	外科病棟	ELECTROHOGARから購入
1995	E-0015		ジューサーミキサー	NATIONAL	MX-T308N		75.0	現地業務費	現地調達	E	D	栄養課 (厨房)	ALKEから購入。故障、破損し、補修部品供給不可のため修理不能。廃棄処分
1995	E-0017		検眼 / 耳鏡セット	WELCH ALLYN	POCKET SCOPE		174.1	現地業務費	現地調達	A	B	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1995	E-0018	HJ43CP004E01J95	パーソナルコンピュータ	MARKVISION	486/66DX2		2,249.3	現地業務費	現地調達	A	B	臨床検査室	CATSOFTから購入
1995	E-0019	HJ43CP008E01J95	パーソナルコンピュータ	MARKVISION	486/40DLC		1,319.3	現地業務費	現地調達	A	B	臨床検査室	CATSOFTから購入
1995	E-0020	HJ43CP006E02J95	パーソナルコンピュータ	MARKVISION	486/40DLC		1,319.3	現地業務費	現地調達	A	B	臨床検査室	CATSOFTから購入
1995	E-0021	HJ43IP002E01J95	プリンター	EPSON	LX-300	106E048974	240.0	現地業務費	現地調達	B	B	臨床検査室	CATSOFTから購入
1995	E-0022	HJ43IP002E01J95	プリンター	EPSON	LX-300	106E084116	240.0	現地業務費	現地調達	B	B	臨床検査室	CATSOFTから購入
1995	E-0023	HJ84IP004E01J95	電動式タイプライター	CANON	QS-700 / U220	KK2410657	390.0	現地業務費	現地調達	B	B	産婦人科病棟	ELECTROHOGARから購入
1995	E-0026		プリンター	PANASONIC	KX-P1150		230.0	現地業務費	現地調達	B	B	病内事務室(病院管理部門)	ALKEから購入
1995	E-0027		パーソナルコンピュータ	MARKVISION	586DX 100MHz		3,335.0	現地業務費	現地調達	A	A	教育部	CATSOFTから購入
1995	E-0028	HJ18CP003E01J95	パーソナルコンピュータ	MARKVISION	486DX2 80MHz		1,425.0	現地業務費	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	CATSOFTから購入
1995	E-0038	HJ18IP006E01J95	プリンター	CANON	BJ-200EX	TTJ2622		現地業務費	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	
1995	E-0039	HJ57IP008E02J95	電動式タイプライター	OLIMPIA	CARRERA III	H3BC200089	352.6	現地業務費	現地調達	B	B	手術室	CASA DE BERNARDO から購入
1995	F-0058	HJ18BI005E01J95	輸液ポンプ	SAMTRONIC	550	2207	2,250.0	供与機材	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0058	HJ18BI005E02J95	輸液ポンプ	SAMTRONIC	550		2,250.0	供与機材	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0070	HJ46VT011E02J95	麻酔器	KIMURA	K-250	3143	4,126.8	供与機材	現地調達	B	B	救急部	BIOTECHNOから購入
1995	F-0076	HJ46Z2002E01J95	VHF-UHF 無線装置 (固定局用)	YAESU	FT-5100	3C160029	1,852.0	供与機材	現地調達	B	B	救急部	YAESU から購入
1995	F-0077	HJ46Z2002E02J95	VHF-UHF 無線装置 (移動局用)	YAESU	FT-5100	3C160030	824.1	供与機材	現地調達	B	B	救急部	YAESU から購入
1995	F-0078	HJ46Z2002E03J95	VHF-UHF 無線装置 (移動局用)	YAESU	FT-5100	3C160028	824.1	供与機材	現地調達	B	B	救急部	YAESU から購入
1995	F-0079	HJ44CF003E01J95	冷却遠心機	HETTICH	ROTANTA 96R	235-01	14,940.0	供与機材	現地調達	B	A	血液銀行	BIOELECTROMEDICA から購入
1995	F-0080	HJ18VT008E01J95	人工呼吸器	ACOMA	ART 1000	719	25,200.0	供与機材	現地調達	A	A	ICU (集中治療室)	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0081	HJ82VT002E01J95	小児用人工呼吸器	ACOMA	ICV-60	246	32,740.0	供与機材	現地調達	E	C	小児科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入、補修部品到着待ち
1995	F-0082		ポータブル吸引器	SHINEI	SHARP / CD15000		320.0	供与機材	現地調達	E	B	小児科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0083	HJ45DF001E01J95	除細動装置	NIHONKODEN	TEC-7200K	24981	7,190.0	供与機材	現地調達	B	A	内科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0084	HJ18DF001E02J95	除細動装置	NIHONKODEN	TEC-7200K	24982	7,190.0	供与機材	現地調達	B	A	ICU (集中治療室)	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0085	HJ46DF001E03J95	除細動装置	NIHONKODEN	TEC-7200K	24980	7,190.0	供与機材	現地調達	B	A	救急部	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0086	HJ45EC001E05J95	心電図モニター	NIHONKODEN	OEC-6102K	236946A	4,117.0	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	BIOELECTROMEDICAから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1995	F-0087	HJ68EG001E07J95	心電図モニタ	NIHONKODEN	OEC-6102K	23693	4,117.0	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0088	HJ46EG001E08J95	心電図モニタ	NIHONKODEN	OEC-6102K	236926A	4,117.0	供与機材	現地調達	B	A	救急部	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0089	HJ18EC006E01J95	心電図モニタ	NIHONKODEN	MU-802RK	003105D	12,430.0	供与機材	現地調達	A	A	ICU (集中治療室)	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0090	HJ18EC006E02J95	心電図モニタ	NIHONKODEN	MU-802RK	003095D	12,430.0	供与機材	現地調達	A	A	ICU (集中治療室)	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0091	HJ46EC015E01J95	心電計	NIHONKODEN	ECG-6551	03351	2,290.0	供与機材	現地調達	B	A	救急部	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0092	HJ43LM012E01J95	全自動血球計数装置	NIHONKODEN	MEK-8118K	00106 6A	30,380.0	供与機材	現地調達	E	C	臨床検査室	BIDELECTROMEDICAから購入、購入代理店で修理中
1995	F-0093	HJ43LM008E01J95	血液ガス分析装置	RADIOMETER	ABL-50	4415534	25,885.7	供与機材	現地調達	A	A	臨床検査室	BIDELECTROMEDICAから購入
1995	F-0094	HJ85VT006E02J95	人工呼吸器	NEWPORT	E150	900159P	13,715.0	供与機材	現地調達	B	A	内科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0095	HJ82VT005E01J95	人工呼吸器	NEWPORT	E100i	9309110064	7,920.0	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0096	HJ82VT006E01J95	人工呼吸器	NEWPORT	E150	9102DB057	13,715.0	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0098	HJ82OP001E01J95	パルスオキシメータ	CRITICARE	503	196310951	1,800.0	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0099	HJ82LM001E01J95	グルコメータ	AMES	ENGORE	1431640	80.0	供与機材	現地調達	A	B	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0100	HJ82OG003E01J95	酸素モニタ	MSA	MINI OX III	G142B96	1,648.0	供与機材	現地調達	A	B	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0101	HJ82OG003E02J95	酸素モニタ	MSA	MINI OX III	G143B96	1,648.0	供与機材	現地調達	A	B	小児科病棟	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0102	HJ68RT308E01J95	温熱療法装置	CARCI			257.4	供与機材	現地調達	B	A	理学療法室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0103	HJ68RT307E01J95	操舵型輪転運動器	CARCI			325.6	供与機材	現地調達	B	A	理学療法室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0104	HJ68RT308E01J95	パラフィン浴装置	CARCI			587.5	供与機材	現地調達	B	A	理学療法室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0105	HJ57QF303E01J95	腹腔鏡ビデオコントロールユニット	MEDICAL DYNAMICS	5500	1668	13,280.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0106	HJ57AD013E01J95	カラーモニタ	SONY	PVM-1353MD	2002423	1,975.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0107	HJ57GF304E01J95	光源装置	MEDICAL DYNAMICS	XENON 6600	24108	5,950.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0109	HJ57GF305E01J95	気腹器	ROSOT	RS-9000	267	5,600.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0110		CO2 ガスポンプ	HARPER	USA		335.6	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0111	HJ57VC011E01J95	吸引装置	ROSOT	2610	182	1,267.5	供与機材	現地調達	B	A	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0113	HJ40DT301E01J95	歯科治療ユニット	KNIGHT	ASEFISIS	UA02010656	11,400.8	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1995	F-0114	HJ85OP004E01J95	パルスオキシメータ	BURDICK	100	O2252	1,148.8	供与機材	現地調達	A	A	内科病棟	SAN MARTINから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1995	F-0116		喉頭鏡セット	WELCH ALLYN	MACINTOSH		268.3	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	SAN MARTINから購入
1995	F-0117		喉頭鏡	RUSCH	MACINTOSH		189.6	供与機材	現地調達	A	A	小児科病棟	SAN MARTINから購入
1995	F-0119		聴診器	TYCOS	SPECTRUM		50.4	供与機材	現地調達	A	A	手術室	SAN MARTINから購入
1995	F-0121	HJ44B2002E01J95	上皿天秤	OHAUS	SERIES 2000	335257 AH11436	260.0	供与機材	現地調達	B	A	血液銀行	SAN MARTINから購入
1995	F-0122	HJ43LM013E01J95	自動尿定性試験装置	MILES	CLINITEK 100	52-022272	1,260.0	供与機材	現地調達	B	A	臨床検査室	SAN MARTINから購入
1995	F-0124	HJ41EP008E01J95	内視鏡TVシステムコントロールユニット	OLYMPUS	EVIS-CV100	7655791	13,700.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0125	HJ41EP016E01J95	十二指腸ビデオファイバースコープ	OLYMPUS	TJF-130	2620674	22,000.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0126	HJ41EP018E01J95	結腸ビデオファイバースコープ	OLYMPUS	CF-100TL	2675442	17,270.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0127	HJ41EP007E01J95	ビデオプリンター	OLYMPUS	OEP	1506103	9,110.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0128	HJ41AD011E01J95	TVカメラモニター	SONY	PVM-2030	2050665	1,455.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0131	HJ68RT002E01J95	電動マッサージ器	ENRAF NONIUS	MEDEX 3D / Type Standard	D-63071	382.0	供与機材	現地調達	A	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1995	F-0131	HJ68RT002E02J95	電動マッサージ器	ENRAF NONIUS	MEDEX 3D / Type Standard		382.0	供与機材	現地調達	A	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1995	F-0132	HJ68RT003E01J95	電気刺激装置	ENRAF NONIUS	ENDOMED 982	01326	7,258.0	供与機材	現地調達	A	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1995	F-0133	HJ68RT004E01J95	超音波治療機	ENRAF NONIUS	SONDPLUS 590	02345	3,871.0	供与機材	現地調達	A	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1995	F-0134	HJ68RT005E01J95	牽引装置	ENRAF NONIUS	ELTRAC 471	12619	6,668.0	供与機材	現地調達	B	A	理学療法室	ICYS MEDICALから購入
1995	F-0135	HJ57QF001E01J95	定位脳手術測定装置	RADIONICS	CRW-EMC	001609	61,383.0	供与機材	現地調達	C	B	手術室	IMPO. FERNANDOから購入
1995	F-0136	HJ43LM014E01J95	血液凝固時間測定装置	ORGANON TEKNIKA	COAG-A-MATE-XM	603XM2238	6,556.0	供与機材	現地調達	B	A	臨床検査室	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0137	HJ57QF006E01J95	骨切断ユニバーサルソー	MIZUHO	M-200 / M65-2C	040021	8,390.0	供与機材	現地調達	B	A	手術室	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	F-0142	HJ41EP017E01J95	気管支ファイバースコープ	OLYMPUS	BF-IT30	2603342	12,780.0	供与機材	現地調達	B	A	生理機能検査室	HANSAから購入
1995	F-0143	HJ18HD003E01J95	人工透析装置	BAXTER	550	79397	13,500.0	現地業務費	現地調達	B	B	ICU (集中治療室)	IMPO. FERNANDOから購入
1995	I-0001		血液ガス分析装置	RADIOMETER	ABL-50		25,885.7	供与機材	現地調達	A	A	子供病院 (ICU)	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	I-0002		血液凝固時間測定装置	ORGANON	COAG-A-MATE-XM		6,556.0	供与機材	現地調達	A	A	サンファンデディオス病院	BIOELECTROMEDICAから購入
1995	I-0003		冷却遠心機	HETTICH	ROTANTA 96R		14,940.0	供与機材	現地調達	B	A	サンファンデディオス病院	BIOELECTROMEDICAから購入
1996	A-0018	HJ74IP012E01J96	デブラ	KINGJIM	TEPRA PRO SR-717		298.0	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1996	A-0019	HJ74CP011E01J96	パーソナルコンピュータ	IBM	APTIVA 560	97E3631	3,233.0	携行機材	本邦調達	A	A	プロジェクトオフィス	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1996	A-0020		ステップダウントランス	TOYOZUMI	GD240-15		279.0	携行機材	本邦調達	C	A	プロジェクトオフィス	
1996	A-0022	HJ55EM004E02J96	電圧変動測定器	HIOKI	8203	0732048	1,780.0	携行機材	本邦調達	C	A	プロジェクトオフィス	
1996	A-0025	HJ55EM004E02J96	電圧変動測定器	HIOKI	8203-01	0637000	1,450.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療器材保守管理課	
1996	B-0111	HJ42OC005E01J96	酸素流量計(ポンペ用)	ATOM	OX-102J	5091325		携行機材	本邦調達	B	B	小児科病棟	
1996	B-0112	HJ42OC005E02J96	酸素流量計(ポンペ用)	ATOM	OX-102J			携行機材	本邦調達	B	B	小児科病棟	
1996	C-0038		電話機	PANASONIC	KX-T3281BX		182.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1996	C-0070		電話機	PANASONIC	KX-T3281BX		182.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1996	C-0071		電話機	PANASONIC	KX-T3281BX		182.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1996	C-0091	HJ74IP015E01J96	プリンター	CANON	BJC-4100	EAW73819	400.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ELECTROHOGARから購入
1996	C-0092		ウインドータイプエアコン	PANASONIC			1,090.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1996	C-0093		パーソナルコンピュータ	ACER	P133		2,650.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	COASINから購入
1996	C-0095		プリンター付電子計算機	CASIO	HR-22A BK		65.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1996	C-0096		マシントラック用ハードディスクユニット	IBM	540MB		540.0	現地業務費	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	DIMAから購入
1996	C-0097		一眼レフカメラ	CANON	EOS50E	8611477	865.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1996	C-0098		関数電子計算機	CASIO	FX-5200P		95.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1996	C-0099		携帯電話	MOTOROLA	POCKET CLASSIC 910		105.0	現地業務費	現地調達	A	B	プロジェクトオフィス	TELECELから購入
1996	C-0100		携帯電話	MOTOROLA	POCKET CLASSIC 910		105.0	現地業務費	現地調達	A	B	プロジェクトオフィス	TELECELから購入
1996	C-0101	HJ74ZZ011E01J96	電気掃除機	PANASONIC	MC-4500	6122	165.0	現地業務費	現地調達	C	B	プロジェクトオフィス	ALKEから購入
1996	C-0102		電子計算機	CASIO	MS-170LA WE		35.0	現地業務費	現地調達	B	A	プロジェクトオフィス	CASA COREAから購入
1996	E-0032		コピー機	CANON	NP-1010		1,995.0	現地業務費	現地調達	B	B	院長室	ELECTROHOGARから購入
1996	E-0033		コピー機	CANON	NP-1010		1,995.0	現地業務費	現地調達	B	B	院内事務室(病院管理部門)	ELECTROHOGARから購入
1996	E-0034		パーソナルコンピュータ	PACKARD BELL	P75		2,201.0	現地業務費	現地調達	B	B	院長室	SISTECOから購入
1996	E-0035		パーソナルコンピュータ	PACKARD BELL	P75		2,201.0	現地業務費	現地調達	B	B	院内事務室(病院管理部門)	SISTECOから購入
1996	E-0036		プリンター	CANON	BJC-240			現地業務費	現地調達	B	B	院内事務室(病院管理部門)	SISTECOから購入
1996	E-0037		プリンター	CANON	BJC-240			現地業務費	現地調達	B	B	院長室	SISTECOから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1996	F-0144	HJ46CP008E01J96	パーソナルコンピュータ	SIC (MICROSYSTEM)	CP008			供与機材	現地調達	B	B	救急部	
1996	G-0001	HJ55TL005E01J96	ツールキャビネット	TONE	TC-3000		1,680.0	供与機材	本邦調達	A	A	施設管理課	
1996	G-0002	HJ55TL008E01J96	配管ネジ切り装置	REX INDUSTRY	NI100A	674241	6,450.0	供与機材	本邦調達	A	A	施設管理課	
1996	G-0003	HJ18OG001E22J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1996	G-0004	HJ18OG001E23J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1996	G-0005	HJ18OG001E24J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1996	G-0006	HJ18VC001E37J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1996	G-0007	HJ18VC001E38J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1996	G-0008	HJ43CF005E01J96	ヘマトクリット遠心機	KUBOTA	3110	V61092	3,400.0	供与機材	本邦調達	A	A	臨床検査室	
1996	G-0009	HJ44CF005E02J96	ヘマトクリット遠心機	KUBOTA	3110	V61091	3,400.0	供与機材	本邦調達	A	A	血液銀行	
1996	G-0010	HJ45DF008E02J96	除細動機	NEC MEDICAL SYSTEMS	3M33	7063664	14,000.0	供与機材	本邦調達	A	A	放射線検査室	
1996	G-0011	HJ55EM001E91J96	電圧計付検相器	HICKI	3123		158.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0012	HJ55EM002E91J96	絶縁抵抗計	HICKI	3450-13	0136734	260.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0013	HJ55EM003E91J96	回転計	HICKI	3404	0496387	500.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0014	HJ55EM004E91J96	電圧変動測定器	HICKI	8203-01	0637000	1,450.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0015	HJ55EM005E91J96	デジタル温湿度計	HICKI	8005	0797903	498.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0016	HJ55EM006E91J96	オシロスコープ(100MHz)	KENWOOD	CS-8030	1120034	2,900.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0017	HJ55EM007E91J96	オシロスコープ(20MHz)	LEADER	LS1C20	1087624	615.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0018	HJ55EM007E92J96	オシロスコープ(20MHz)	LEADER	LS1C20	1087470	615.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0019	HJ55EM008E91J96	ファンクションジェネレータ	LEADER	LG1301	2407059	510.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0020	HJ55EM009E91J96	DCパワーサプライ	LEADER	818-5	2707245	534.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0021	HJ55EM010E91J96	DCパワーサプライ	LEADER	836-3	2817553	534.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0022	HJ55EM011E91J96	DCパワーサプライ	LEADER	870-1	0777416	484.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0023	HJ55EM012E91J96	デジタルストレージオシロスコープ	LEADER	3100A	2617002	5,280.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0024	HJ55EM013E91J96	LCRブリッジ	LEADER	LCR-740	2217329	608.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1996	G-0025	HJ55EMD14E01J96	接地抵抗計	SANWA	PDR-300	7040251	307.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0026	HJ55EM015E01J96	ICロジックテスター	GOODWILL	GUT-6000	185176	1,555.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0027	HJ55EM016E01J96	デジタル式照度計	HIOKI	3423	0534939	145.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0028	HJ55ME001E01J96	電気安全解析装置	BIO-TEK	601-PRO	127606	16,500.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0029	HJ55ME002E01J96	除細動機解析装置	BIO-TEK	QED-6H	126688	9,240.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0030	HJ55ME003E01J96	人工呼吸器解析装置	BIO-TEK	VT-2A	126679	23,200.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0031	HJ55ME004E01J96	電気メス解析装置	BIO-TEK	RF-302	126161	8,400.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0032	HJ55ME005E01J96	心電図シミュレータ	BIO-TEK	ECG-PLUS	119486	1,830.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0033	HJ55ME006E01J96	生体信号シミュレータ	BIO-TEK	LION HEART 3	125776	4,930.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0034	HJ55ME007E01J96	圧力テスター	BIO-TEK	DPM-1B	121250	2,310.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0035	HJ55ME008E01J96	バイオメーター	BIO-TEK	DPM-III	123685	4,200.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0036	HJ55ME009E01J96	パルスオキシメーター解析装置	BIO-TEK	INDEX (SPO2-H)	126370	11,300.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0037	HJ55TL001E01J96	半田吸引装置	HAKKO	474-1	4740701498	600.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0038	HJ55TL001E01J96	コードリール	HATAYA	UK-5223		350.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0039	HJ55TL001E02J96	半田吸引装置	HAKKO	474-1	4740701497	600.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0040	HJ55TL002E01J96	半田ゴテ付半田吸引装置	HAKKO	701-1	7010700253	760.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0041	HJ55TL003E01J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0042	HJ55TL003E02J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0043	HJ55TL003E03J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0044	HJ55TL003E04J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0045	HJ55TL003E05J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0046	HJ55TL003E06J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0047	HJ55TL003E07J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0048	HJ55TL003E08J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0049	HJ55TL003E09J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1996	G-0050	HJ55TL003E10J96	工具セット	HOZAN	S-10		110.0	供与機材	本邦調達	A	A	医療機材保守管理課	
1996	G-0051	HJ57DF008E01J96	除細動機	NEC MEDICAL SYSTEMS	3M33	7083664	14,000.0	供与機材	本邦調達	A	A	放射線検査室	
1996	G-0052	HJ62EC016E01J96	ベッドサイドモニター	NIHONKODEN	BSM-7106K	00078 6D	21,700.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0053	HJ82OG001E25J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0054	HJ82OG001E26J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0055	HJ82OG001E27J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0056	HJ82OG001E28J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0057	HJ62PI006E01J96	超音波ネブライザー	ATOM	305	7051743	2,300.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0058	HJ82VC001E39J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0059	HJ82VC001E40J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1996	G-0060	HJ63PI006E02J96	超音波ネブライザー	ATOM	305	7051745	2,300.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1996	G-0061	HJ63PI007E01J96	患者洗髪車	ATOM	NS952	7040920	4,440.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1996	G-0062	HJ83VC001E41J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1996	G-0063	HJ83VC001E42J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1996	G-0064	HJ64VC001E43J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1996	G-0065	HJ65EC016E02J96	ベッドサイドモニター	NIHONKODEN	BSM-7106K	00079 6D	21,700.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0066	HJ85OG001E29J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0067	HJ85OG001E30J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0068	HJ85OG001E31J96	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0069	HJ65PI006E03J96	超音波ネブライザー	ATOM	305	7051746	2,300.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0070	HJ65PI007E02J96	患者洗髪車	ATOM	NS952	7040919	4,440.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0071	HJ65VC001E44J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1996	G-0072	HJ65VC001E45J96	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	A-0036	HJ55MED13E01J97	脳波計パターンチェッカー	NIHONKODEN	JE-0005	031003 AO	457.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	A-0038	HJ74AD024E01J97	スライドプロジェクター	3M	9000	560071	1,200.0	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	B-0113	HJ18FA014E01J97	ステップダウントランス	SWALLOW DENKI	Trans Pal 500E	7090395	200.0	携行機材	本邦調達	B	A	ICU (集中治療室)	
1997	B-0114	HJ18UT005E01J97	電動マッサージ器	HEALTH O METER	59268S-01	B26010980	900.0	携行機材	本邦調達	B	A	ICU (集中治療室)	
1997	B-0115	HJ57QF012E01J97	デジタル体温計	TERUMO	GTM-303	9706042	940.0	携行機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	B-0116	HJ57QF013E01J97	レスピロメータ	OHMEDA	RM121	60282	760.0	携行機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	B-0117	HJ57QF013E02J97	レスピロメータ	OHMEDA	RM121	60047	760.0	携行機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	B-0118	HJ57TS009E01J97	デジタル自動血圧計	COLIN	BP-103i	20C023	2,320.0	携行機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	B-0119	HJ81AD014E01J97	一眼レフカメラ	NIKON	F50	2844194	640.0	携行機材	本邦調達	C	A	教育部	
1997	B-0120	HJ81AD015E01J97	一眼レフカメラ用シャッタースピード調整器	NIKON	SB-21	242644	520.0	携行機材	本邦調達	C	A	教育部	
1997	B-0121	HJ81AD016E01J97	デジタルビデオカメラ	SONY	DOR-TRV7	144113	1,590.0	携行機材	本邦調達	C	A	教育部	
1997	B-0122		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	B-0123		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	B-0124		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	外来診察室 (歯科)	
1997	B-0125		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	救急部	
1997	B-0126		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1997	B-0127		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1997	B-0128		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1997	B-0129		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	B-0130		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1997	B-0131		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	携行機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	F-0145	HJ51ZZ005E01J97	業務用ミシン	SINGER	WHITE LINE, LA-2500	247C	663.0	供与機材	現地調達	A	A	洗濯室	CASA SINGERから購入
1997	F-0146	HJ38QF014E02J97	ギブス切断ソー	AESGULAP	GP104	10502	1,510.0	供与機材	現地調達	C	A	外来診察室	BIOTECNOから購入
1997	F-0147	HJ40DT006E01J97	アマルガムバイブレータ	DABI ATLANTE	Dosamix	1010130007	570.0	供与機材	現地調達	B	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1997	F-0148	HJ40DT007E01J97	可視光線重合器	DABI ATLANTE	Ultralux electric	1010130010	1,200.0	供与機材	現地調達	B	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1997	F-0149	HJ45XR004E01J97	X線フィルム自動現像装置	AGFA	CURIX HT-330U	02 971879	14,000.0	供与機材	現地調達	A	A	放射線検査室	ABC COLORから購入
1997	F-0150	HJ55EM017E01J97	電子回路基板解析装置	HUNTRON	TRACKER 2000	22A 21730	2,412.0	供与機材	現地調達	C	A	医療機材保守管理課	ELECTROMARCONIから購入

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	F-0151	HJ570F014E01J97	ギプス切断ソー	AESCULAP	GP104	10478	1,510.0	供与機材	現地調達	C	A	手術室	BIOTECNOから購入
1997	G-0073	HJ18EC004E02J98	ポータブル心電計	NIHONKODEN	ECG-6851K	15297	3,050.0	供与機材	本邦調達	B	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0074	HJ18OP006E02J98	パルスオキシメーター	NIHONKODEN	OLV-1100K	21042	6,107.0	供与機材	本邦調達	B	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0075	HJ41EC017E01J98	3/6 心電図解析装置	NIHONKODEN	ECG-8420K	00753	20,700.0	供与機材	本邦調達	B	A	生理機能検査室	
1997	G-0076	HJ41UD004E02J98	ポータブル超音波診断装置	ALOKA	SSD-500	M00363	30,400.0	供与機材	本邦調達	B	A	生理機能検査室	
1997	G-0077	HJ55ME010E01J98	ECGチェッカー	NIHONKODEN	AX-201DA	00285	853.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0078	HJ55ME011E01J98	モニター用信号発生器	NIHONKODEN	AX-800P	021003A1	1,305.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0079	HJ55ME012E01J98	輸液ポンプ解析装置	BIO-TEK	IDA-2P	17790	11,340.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0080	HJ45OP006E01J98	パルスオキシメーター	NIHONKODEN	OLV-1100K	21041	6,107.0	供与機材	本邦調達	B	A	内科病棟	
1997	G-0081		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	供与機材	本邦調達	A	A	外来診察室	
1997	G-0082		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	供与機材	本邦調達	A	A	外来診察室	
1997	G-0083		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	供与機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1997	G-0084		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1997	G-0085		手指消毒ディスペンサー	MURANAKA	TL-24R		590.0	供与機材	本邦調達	A	A	救急部	
1997	G-0086		リクライニング式車椅子	MURANAKA	PM-110B		1,000.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0087		車椅子	SAKAI	SPR-3972	1006002	758.3	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0088		車椅子	SAKAI	SPR-3972	1006001	758.3	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0089		エマーゼンシーカート	ATOM	E-1	80605	1,890.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0091		ストレッチャー	SAKAI	TY-212		2,758.3	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0092		2クランクギャッジベッド	PARAMOUNT BED	KA-4534	00458	738.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0092		ストレッチャー	SAKAI	TY-212		2,758.3	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0093		3クランクギャッジベッド	PARAMOUNT BED	KA-4534	00457	738.0	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0094		ICUベッド	PARAMOUNT BED	KA-876	9804503	3,300.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0095		ICUベッド	PARAMOUNT BED	KA-876	9804506	3,300.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0096		ホルマリン消毒容器	TAKEI	TU-1089		1,033.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格(US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	G-0097		ホルマリン消毒容器	TAKEI	TU-1089		1,033.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0098		ホルマリン消毒容器	TAKEI	TU-1089		1,033.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0099		ホルマリン消毒容器	TAKEI	TU-1089		1,033.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0100		ホルマリン消毒容器	TAKEI	TU-1089		1,033.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0101		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43100SHJ		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0102		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43100SHJ		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0103		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43100SHJ		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0104		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43100SHJ		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0105		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43100SHJ		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0106		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43400JAP, ASMAPLAN		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0107		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43400JAP, ASMAPLAN		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0108		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43400JAP, ASMAPLAN		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0109		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43400JAP, ASMAPLAN		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0110		ピークフローメータ	VITALOGRAPH	43400JAP, ASMAPLAN		32.5	供与機材	本邦調達	E	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0111	HJ18CX004E01J86	スパイロメータ	SPLURT	KC 603-001-01		117.7	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0112	HJ18CX004E02J86	スパイロメータ	SPLURT	KC 603-001-01		117.7	供与機材	本邦調達	A	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0113	HJ48OG009E01J97	酸素テント	ATOM	OX-100	8060529	1,033.0	供与機材	本邦調達	B	A	救急部	
1997	G-0114	HJ82OG009E02J97	酸素テント	ATOM	OX-100	8060530	1,033.0	供与機材	本邦調達	B	A	小児科病棟	
1997	G-0115	HJ82OG009E03J97	酸素テント	ATOM	OX-100	8060528	1,033.0	供与機材	本邦調達	B	A	小児科病棟	
1997	G-0116		アンビュバッグ	ACOMA	CF-560	3289	181.3	供与機材	本邦調達	B	A	救急部	
1997	G-0117		アンビュバッグ	ACOMA	CF-560	3286	181.3	供与機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	G-0118		アンビュバッグ	ACOMA	CF-560	3293	181.3	供与機材	本邦調達	B	A	救急部	
1997	G-0119		アンビュバッグ	ACOMA	CF-560	3290	181.3	供与機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	G-0120		ジャクソンリリースセット	ACOMA	104-82-10		175.0	供与機材	本邦調達	B	A	ICU(集中治療室)	
1997	G-0121		ジャクソンリリースセット	ACOMA	104-82-10		175.0	供与機材	本邦調達	B	A	ICU(集中治療室)	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	G-0122		ジャクソリースセット	ACOMA	104-62-10		175.0	供与機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	G-0123		ジャクソリースセット	ACOMA	104-62-10		175.0	供与機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	G-0124		ジャクソリースセット	ACOMA	104-62-10		175.0	供与機材	本邦調達	B	A	手術室	
1997	G-0125	HJ57ZZ006E01J98	電気毛布	TOSHIBA	CBS-668C		350.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0126	HJ18UT006E01J98	電動マッサージ器	MEIKO	VITER VR-7N	804005	110.8	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0127	HJ84VC001E46J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1997	G-0128	HJ85VC001E47J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0129	HJ85VC001E48J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0130	HJ85VC001E49J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0131	HJ85VC001E50J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0132	HJ18VC001E51J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0133	HJ18VC001E52J98	壁掛式吸引器	CENTRAL UNI	ISU-918		305.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0134	HJ85OG001E32J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0135	HJ85OG001E33J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0136	HJ85OG001E34J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0137	HJ85OG001E35J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0138	HJ85OG001E36J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0139	HJ85OG001E37J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0140	HJ85OG001E38J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0141	HJ85OG001E39J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0142	HJ85OG001E40J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0143	HJ85OG001E41J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0144	HJ82OG001E42J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	小児科病棟	
1997	G-0145	HJ57OG001E43J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0146	HJ57OG001E44J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	G-0147	HJ570G001E45J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0148	HJ570G001E46J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0149	HJ570G001E47J98	壁掛式酸素湿潤器	CENTRAL UNI	IHF-911		200.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0150	HJ18B1008E01J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	G71958	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0151	HJ18B1008E02J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	G71959	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0152	HJ63B1008E03J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	G71960	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	外科病棟	
1997	G-0153	HJ84B1008E04J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	G71961	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1997	G-0154	HJ64B1008E05J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	L73487	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	産婦人科病棟	
1997	G-0155	HJ65B1008E06J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	L73488	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0156	HJ65B1008E07J98	輸液ポンプ	JMS	OT-601	L73489	2,391.7	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0157	HJ46B1007E01J98	シリンジポンプ	JMS	SP-500	EX2-6030980	1,500.0	供与機材	本邦調達	A	A	救急部	
1997	G-0158	HJ46B1007E02J98	シリンジポンプ	JMS	SP-500	EX2-6030990	1,500.0	供与機材	本邦調達	E	D	救急部	本体内部故障のため保険求償にて手続 き中
1997	G-0159	HJ18VC012E01J98	低圧持続吸引器	SENKO	MS-007K	KA 180361	1,854.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0160	HJ18VC012E02J98	低圧持続吸引器	SENKO	MS-007K	KA 180362	1,854.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0161	HJ18VC012E03J98	低圧持続吸引器	SENKO	MS-007K	KA 180363	1,854.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0162	HJ65VC012E04J98	低圧持続吸引器	SENKO	MS-007K	KA 180364	1,854.0	供与機材	本邦調達	A	A	内科病棟	
1997	G-0163	HJ18PI008E01J98	超音波ネブライザー	ACOMA	MISTY	7634	1,800.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0164	HJ18PI008E02J98	超音波ネブライザー	ACOMA	MISTY	7635	1,800.0	供与機材	本邦調達	A	A	ICU (集中治療室)	
1997	G-0165	HJ57EB008E01J98	電気メス	ACOMA	ACUTOR SR	4000	12,800.0	供与機材	本邦調達	A	A	手術室	
1997	G-0166	HJ46VT012E01J98	人工呼吸器	ACOMA	ARF-900E II	7751	11,906.7	供与機材	本邦調達	A	A	救急部	
1997	G-0167	HJ55FA015E01J98	ステップダウントランス	SUGANO	SE-100		50.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0168	HJ55EM018E01J98	デジタル ハイ テスター	HIOKI	3233	0200060	538.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0169	HJ55EM019E01J98	デジタル マルチテスター	SANWA	CD800	0032768	77.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0170	HJ55EM019E02J98	デジタル マルチテスター	SANWA	CD800	0032988	77.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0171	HJ55EM019E03J98	デジタル マルチテスター	SANWA	CD800	0033145	77.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)
1997	G-0172	HJ55EM020E01J98	リニアIC テスター	ABI	LINEAR MASTER COMPACT	LMC0737	1,410.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0173	HJ55EM021E01J98	デジタル IC テスター	ABI	CHIP MASTER COMPACT	CMC41828	1,100.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0174	HJ55EM022E01J98	RAM IC テスター	ABI	RAM MASTER COMPACT	RMC0421	1,800.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0175	HJ55EM023E01J98	電子回路基板解析装置	ABI	BOARD MASTER 4000	BM400780	22,300.0	供与機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1997	G-0176	HJ18RF014E01J98	製氷機	HOSHIZAKI	IM-45TL	H02087	3,166.7	供与機材	本邦調達	E	A	ICU (集中治療室)	届付が完了していない。
1998	A-0023	HJ74FA018E01J98	ステップダウントランス	SUGANO	SE-600		78.3	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1998	A-0024	HJ74AD017E01J98	スライドプロジェクター	KODAK	EKTAGRAPHIC III E PLUS	111703	707.0	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1998	A-0035	HJ55GA004E01J99	エアークンプレッサー	HITACHI	0.2LP-7S	1J282319	993.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	
1998	A-0037	HJ74AD023E01J98	スライドプロジェクター	SLIDEX	FPH1C	4375	1,200.0	携行機材	本邦調達	B	A	プロジェクトオフィス	
1998	B-0001	HJ62PD011E01J98	糞道計	MINCLTA	JM-102	10004562	3,750.0	携行機材	本邦調達	B	A	小児科病棟	
1998	F-0152	HJ40DT001E02J99	デンタルユニット	KNIGHT	Asepsis 21	UA01150229	15,345.0	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1998	F-0153	HJ40ST020E01J99	オートクレーブ	MID MARK	M7	CL001843	1,920.0	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1998	F-0154	HJ40ST020E02J99	オートクレーブ	MID MARK	M7		1,920.0	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1998	F-0155	HJ40DT008E01J99	超音波歯石除去器	DABI ATLANTE	PROFI II CERAMIC	101130009	1,559.0	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1998	F-0156	HJ40EB009E01J99	電気メス	PARKELL	600SE	26602	555.0	供与機材	現地調達	A	A	外来診察室 (歯科)	GEDESAから購入
1998	F-0157	HJ43LM025E01J99	エライザリーダー	Human	HUMAREADER 2106	2106-1308	13,300.0	供与機材	現地調達	A	A	臨床検査室	INTER SCIENCEから購入
1998	F-0158	HJ43WA009E01J99	自動マイクロプレート洗浄機	Human	8441-02 / 18440	37808	8,820.0	供与機材	現地調達	A	A	臨床検査室	INTER SCIENCEから購入
1998	F-0159	HJ74AD018E01J98	LCDプロジェクター	EPSON	ELP-5100	APG0880015K	6,500.0	供与機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ALGOGERから購入
1998	F-0161	HJ74ZZ007E01J98	ファクシミリ	CANON	Multipass C3000	LXD 03016	600.0	携行機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ELECTROHOGARから購入
1998	F-0162		救急蘇生訓練用マネキン(小児男子)	ARMSTRONG MEDICAL	AA-5380		440.0	供与機材	現地調達	B	A	教育部	GEDESAから購入
1998	F-0163		救急蘇生訓練用マネキン(小児女子)	ARMSTRONG MEDICAL	AA-5385		440.0	供与機材	現地調達	B	A	教育部	GEDESAから購入
1998	F-0164		救急蘇生訓練用マネキン(成人男子)	ARMSTRONG MEDICAL	AA-5650		1,200.0	供与機材	現地調達	B	A	教育部	GEDESAから購入
1998	F-0165		救急蘇生訓練用マネキン(成人女子)	ARMSTRONG MEDICAL	AA-5650B		1,200.0	供与機材	現地調達	B	A	教育部	GEDESAから購入
1998	F-0166		骨格標本模型	ARMSTRONG MEDICAL	AA-9000		1,850.0	供与機材	現地調達	B	A	教育部	GEDESAから購入
1999	A-0026	HJ55TL070E01J99	六角レンチセット	ESCO	EA573VW-30	451840037915	31.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課	

供与年度	JICAコード	病院コード	機材名	メーカー	形式	製造番号	価格 (US\$)	供与方式	調達方法	利用状況	管理状況	設置場所	備考(特記事項)	
1999	A-0027	HJ55TLJ08E01J99	バキュームバイス	ESCO	EA525MK		49.5	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0028	HJ55EM024E01J99	デジタルマルチメータ	SANWA	DA-50C	8217144	120.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0029		工具セット	HOZAN	S-86	7089	774.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0030		スナップリングブライヤー	ESCO	EA590A-1	4413J1	30.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0031		スナップリングブライヤー	ESCO	EA590B-2	4613A1	30.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0032		工具ボックス	HOZAN	B-55. Boxmaster		89.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0033	HJ55EM025E01J99	アナログテスター	HOZAN	DT-105	013270	184.0	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	A-0034	HJ55OG010E01J99	酸素濃度モニター	NAKAMURA	EO-150G	980149	1,464.6	携行機材	本邦調達	B	A	医療機材保守管理課		
1999	B-0002	HJ22CP010E01J99	パーソナルコンピュータ	MIURA	40X max		868.0	携行機材	現地調達	B	A	看護部	MIURA COMPUTERから購入	
1999	B-0003	HJ22IP011E01J99	プリンター	CANON	BJC-250	ERM05720	130.0	携行機材	現地調達	B	A	看護部	MIURA COMPUTERから購入	
1999	F-0160	HJ74ZZ009E01J99	コピー機	CANON	NP6221	PDF 00402	6,800.0	携行機材	現地調達	A	A	プロジェクトオフィス	ELECTROHOGARから購入	
JICAコードの説明										機材利用、管理状況の説明				
A	プロジェクト用携行機材/本邦調達										機材利用状況			
B	日本病院用携行機材/本邦調達										A	頻繁に使用(日常的に使用)。		
C	プロジェクト用現地業務費/現地調達										B	良く使用(週に1から3回)。		
D	プロジェクト用供与機材/現地調達										C	特定の時期に集中的に使用。		
E	日本病院用現地業務費/現地調達										D	現在のところ、あまり利用されていない(年に3から11回)。		
F	日本病院用供与機材/現地調達										E	特別な理由により使用されていない。		
G	日本病院用供与機材/本邦調達													
										機材管理状況				
										A	点検、整備が十分に行われ、常に使用可能な状態で整備されている。			
										B	使用に際しては特段の問題はなく、管理はおおむね良好。			
										C	整備を行えば使用可能な状態にある。			
										D	使用は困難な状態である。			

R/D原文

THE RECORD OF DISCUSSIONS  
BETWEEN  
THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM  
AND  
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR THE PROJECT  
"HEALTH AND MEDICAL CARE DELIVERY SYSTEM IN SANTA CRUZ"

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Dr. Minoru Tanabe, visited the Republic of Bolivia for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Health and Medical Care Delivery System in Santa Cruz, the Republic of Bolivia.

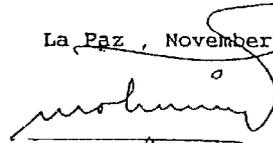
During its stay in the Republic of Bolivia, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Bolivian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Bolivia, signed in La Paz on March 22nd, 1978 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Bolivian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

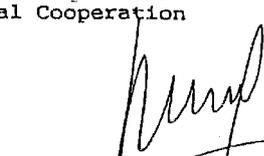
La Paz, November 8th, 1994



Dr. Minoru Tanabe,  
Leader,  
Japanese Implementation Survey Team,  
Japan International Cooperation  
Agency,  
Japan



Dr. Joaquin Monasterio  
Secretary of Health,  
Ministry of Human Development,  
The Republic of Bolivia



Lic. Marcelo Mendez  
Undersecretary of Public Investment  
and External Finance,  
Secretary of Finance,  
Ministry of Finance and Economic Development,  
The Republic of Bolivia

ANNEX VI .JOINT COORDINATING COMMITTEE

1.Functions

- (1) To formulate the annual work plan of the Project
- (2) To review the overall progress of the technical cooperation program as well as the achievements of the above-mentioned annual work plan
- (3) To review and discuss major issues arising from or related to the technical cooperation program

2.Composition

(1) Chairperson

Secretary-general of Regional Health in the department of Santa Cruz

(2) Members

Bolivian side;

- a. Director of the Hospital
- b. Chief of medical services
- c. Chief of auxiliary services
- d. Chief of administration
- e. Chief of nursing
- f. Chief of medical services in the health post

Japanese side;

- a. Chief Advisor
- b. Coordinator
- c. Other Japanese Experts
- d. Representative(s) of the Japanese Embassy
- e. Representative(s) of the JICA Bolivia Office
- f. Personnel concerned to be dispatched by JICA

Note:Japan Overseas Cooperation Volunteers concerned with the Project may attend the Joint Coordinating Committee as observer(s)

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Bolivian nationals as a result of the Japanese Technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Bolivia.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will grant in the Republic of Bolivia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II -1 above and their families.
4. In accordance with the provision of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will take the necessary measures (such as payment of taxes and warehouse fee by the recipient organization) to receive and use the Equipment provided through JICA under II -2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II -1 above.
5. The Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Bolivian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V -1-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the services of the Bolivian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V -1-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II -2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.
10. Temporary licenses in medicine will be issued to the experts who are well qualified in the accordance with the prevailing laws and regulations in force in Japan upon arrival in the Republic of Bolivia.

THE ATTACHED DOCUMENT

I . COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Bolivia will implement the Project for the Health and Medical Care Delivery System in Santa Cruz (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I .

II . MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provision of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II . The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III . The provision of Article IX-1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

3. TRAINING OF BOLIVIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Bolivian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

III . MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF BOLIVIA

1. The Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Bolivian nationals as a result of the Japanese Technical Cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Bolivia.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will grant in the Republic of Bolivia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II -1 above and their families.
4. In accordance with the provision of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will take the necessary measures (such as payment of taxes and warehouse fee by the recipient organization) to receive and use the Equipment provided through JICA under II -2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II -1 above.
5. The Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Bolivian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-1-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the services of the Bolivian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-1-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II -2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.
10. Temporary licenses in medicine will be issued to the experts who are well qualified in the accordance with the prevailing laws and regulations in force in Japan upon arrival in the Republic of Bolivia.

#### IV . ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Secretary-general of Regional Health in the department of Santa Cruz , as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. The Director of the Hospital, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Bolivian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI .

#### V . JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Bolivian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI . CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia undertakes to bear claims, if any arise, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Bolivia except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five (5) years from December, 15th. 1994.

Note: This document has been written in English and Spanish language. In case of difference in the interpretation of the document, the English version will prevail on the Spanish one.

*mf*

(Ta)  
H

ANNEX I . MASTER PLAN

1. OBJECTIVES OF THE PROJECT

(1) Overall Goal

To improve health situation of the people in the designated area through Santa Cruz General Hospital (hereinafter referred to as "the Hospital").

(2) Project Purpose

To strengthen the basic functions of the Hospital and to organize those functions in linkage with the other health and medical institutions concerned in the area for the establishment of a health and medical care delivery system in accordance with the health policy of the Bolivian government.

2. OUTPUTS OF THE PROJECT

- (1) Health and medical care delivery system is to be improved
- (2) The hospital administration is to be improved
- (3) Human resources are to be developed

3. ACTIVITIES OF THE PROJECT

- (1)-
  - a. Reinforcing the function of "the emergency center" along with the other general functions of medical care
  - b. Strengthening the function of the outpatients' department
  - c. Strengthening the function of the emergency services' department
  - d. Strengthening the clinical capability of health posts in the area
  - e. Improvement of visiting consultancy in collaboration with the district doctors and nurses
  - f. Preparation of health education programs
  - g. Establishment of a patient referral system
- (2)-
  - a. Clarification of the decision-making and communication system with all the staff concerned with the Project
  - b. Reviewing the techniques of the hospital administration
  - c. Improvement of the Hospital's financial system
  - d. Clarifying the indicators for management efficiency of the Hospital
- (3)-
  - a. Training of the district staff on community health at the Hospital
  - b. Formulation of manual and textbooks on community health
  - c. In-house training at the Hospital for doctors, researchers and technicians on clinical activities
  - d. Improvement of library information system
  - e. Evaluation of training program
  - f. Holding of academic conference, workshops and seminars
  - g. Publishing the findings of the Project

付属資料(3) 修正 R/D(1996.920)

RECORD OF DISCUSSIONS  
ON REVISION OF  
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION PROJECT TITLED  
HEALTH AND MEDICAL CARE DELIVERY SYSTEM IN SANTA CRUZ

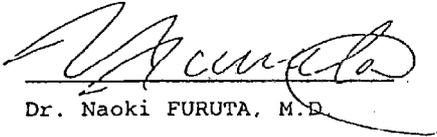
The Japanese Consultation Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Dr Naoki Furuta, held a series of discussions with the Bolivian authorities concerned with regard to revision of the project titled "Health and Medical Care Delivery System in Santa Cruz". The revisions accompany the transfer of ownership of the Santa Cruz General Hospital (hereinafter referred to as "the Hospital"), which functions as a nucleus organization for implementation of the Project, from the central government to municipal government in accordance with the law of Popular Participation and the law of administrative decentralization enforced by the Government of Bolivia from June 30, 1994 and January 1st, 1996 respectively.

As a result of discussions, both sides agreed to recommend to their respective Governments that the revisions be appropriately incorporated into the Article IV, Annex IV and VI of the Record of Discussions concerning the Project, signed in Santa Cruz de la Sierra on 20 September, 1996.

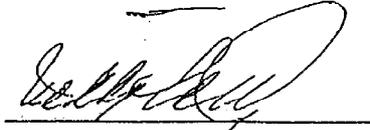
Note: This document has been written in English and Spanish. In case of discrepancies in the interpretation of the document, the English version shall prevail.

Santa Cruz de la Sierra, 20 September, 1996.

The block contains several handwritten signatures and initials in black ink. On the left, there are three distinct signatures. In the center, there is a large, bold signature that appears to be 'M'. To the right of this, there is another signature that looks like 'JICA'. On the far right, there is a signature that appears to be 'JICA' or similar. Below the 'M' signature, there are two more signatures, one of which is quite stylized and looks like 'LLA'.



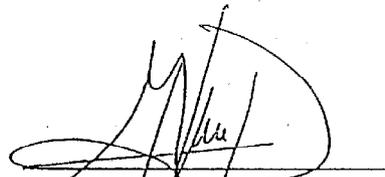
Dr. Naoki FURUTA, M.D.  
Leader,  
Consultation Team  
JICA, JAPAN



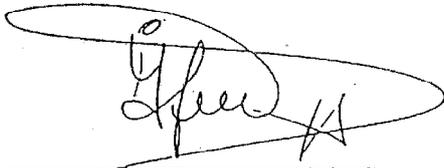
Lic. Freddy Teodovich  
Minister,  
Ministry of Human Development  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA



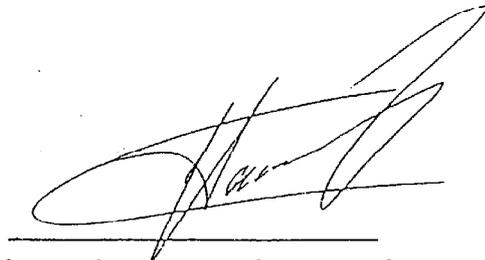
Dr. Oscar Sandoval Moron, M.D.  
Secretary of Health,  
Ministry of Human Development  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA



Lic. Gonzalo Acha de la Parra  
National Secretary of Finance,  
Ministry of Finance.  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA



Mr. Julio Leigue Hurtado  
Governor,  
Department of Santa Cruz,  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA



Mr. Johnny Fernandez Saucedo  
Mayor,  
City of Santa Cruz de la Sierra,  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA

THE ATTACHED DOCUMENT

IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Director of Health in the Department of Santa Cruz, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. The Municipal Director of Health, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Adviser) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Bolivian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

*R*      *SA*      *N*      *[Signature]*      *play*

*[Signature]*

ANNEX IV. LIST OF BOLIVIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL

1. Project Director

Director of Health in the Department of Santa Cruz

2. Counterpart personnel in the following fields:

- (1) Municipal Director of Health (Project Manager)
- (2) Director of the Hospital (Assistant Project Director)
- (3) Others mutually agreed upon as necessary

3. Administrative personnel

- (1) Administrator
- (2) Accountant
- (3) Secretary for Chief Advisor
- (4) Clerks for Japanese experts
- (5) Drivers
- (6) Other support staff mutually agreed upon as necessary

*M* *[Signature]* *Mi* *[Signature]* *[Signature]*

*[Signature]*

ANNEX VI. JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Functions

- (1) To formulate the annual work plan of the Project
- (2) To review the overall progress of the technical cooperation program as well as the achievements of the above-mentioned annual work plan.
- (3) To review and discuss major issues arising from or related to the technical cooperation program.

2. Composition

(1) Chairperson

Director of Health in the Department of Santa Cruz.

(2) Members

Bolivian side:

- a. Municipal Director of Health
- b. Director of the Hospital
- c. Chief of medical services
- d. Chief of auxiliary services
- e. Chief of administration
- f. Chief of nursing
- g. Chief of medical services in the health post

Japanese side:

- a. Chief Advisor
- b. Coordinator
- c. Other Japanese Experts
- d. Representative(s) of the Japanese Embassy
- e. Representative(s) of the JICA Bolivia Office
- f. Personnel concerned to be dispatched by JICA

Note: Japan Overseas Cooperation Volunteers concerned with the Project may attend the Joint Coordinating Committee as observer(s)

SL







PDM (サンタクルス医療供給システムプロジェクト)

		成果の指標		指標の入手手段	平成10年8月 外部条件
上位目標:	サンタクルス保健医療システムがサンタクルス市民(特に貧困層)のためにより機能	サンタクルス市(市立病院)において ・適正診療費設定 ・保険制度導入(貧困患者救済措置)		NF.	・貧困対策政策に変更がない
プロジェクト目標:	日本病院が地域保健医療システムの中で、サンタクルス市民(特に貧困層)に適正な医療を提供できる	日本病院において ・診断治療プロトコル及び適正診療費設定(主要救急疾患について) ・全ての救急患者に適用 ・他の市立病院への適応数		・救急プロトコル/マニュアル ・市医療料金表 NF.	・急激な貧困層住民の増加がない
成果:	1) 市保健局 1)-1市立病院管理システムが改善される  1)-2市の機材管理システムが開始される  1)-3市内救急システムが改善される  1)-4レファラルシステムが改善される  2) 日本病院 2)-1日本病院における医療サービスが改善される ・救急患者管理が改善される  ・外来患者(レファラル患者)管理が改善される  ・看護の質が向上する  ・院内感染対策が改善する 2)-2日本病院の病院管理システムが改善される ・財務、物品、人事、病歴、情報管理が改善される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算編成会議開催数</li> <li>・予算額(病院予算/全体予算)、予算項目</li> <li>・市病院機材管理委員会開催数</li> <li>・メンテナンスセンター計画公式文書</li> <li>・メンテナンスセンター予算化(1999年)</li> <li>・救急システム具体的構想(SISME)</li> <li>・救急システム実態調査</li> <li>・救急委員会(コミッション)、会議数、提言数</li> <li>・災害ドリル(空港事故)</li> <li>・救急用トレーニングコース</li> <li>・転送患者数</li> <li>・診療費対策(初診料等)</li> <li>・セントロデサルーからの依頼検査数</li> <li>・セントロデサルーからのセミナー等参加数、機材供与</li> <li>・トリアージシステムの導入</li> <li>・真の救急患者割合上昇</li> <li>・入院、手術までの所用時間短縮</li> <li>・薬局24時間サービスの実施</li> <li>・救急用薬剤リスト</li> <li>・救急患者転送率(拒否数)減少</li> <li>・市の補助額(予算化)</li> <li>・救急検査項目リスト</li> <li>・救急検査所用時間短縮</li> <li>・救急用薬剤・材料で支障を来した患者数</li> <li>・2次、3次患者割合上昇(歯科を含む)</li> <li>・紹介患者数(歯科を含む)</li> <li>・紹介患者のためのクライテリア</li> <li>・患者フォローアップ数(退院後、抜歯後)増</li> <li>・逆紹介患者数</li> <li>・医師からの検査に対する苦情数</li> <li>・事故報告数</li> <li>・新看護書式(使用状況、記入項目=看護記録記入サンプル)</li> <li>・各科の看護手順</li> <li>・患者からの苦情数</li> <li>・看護部門のPDM(0)→(5)</li> <li>・院内感染数減少</li> <li>・新病院組織図(看護部の独立、メンテナンス部分割、計画課等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機材維持管理費、貧困対策</li> <li>・ワークショップ数、救急関連予算額</li> <li>・救急施設マップ(リスト)</li> <li>・ワーキンググループ、会議数、提言数</li> <li>・トレーニング者数</li> <li>・教科書数・インストラクター数</li> <li>・優秀セントロデサルー数</li> <li>・日本病院救急医療改善委員会開催数</li> <li>・主要救急疾患プロトコル</li> <li>・超音波のできるレジデント数(1)→(1)</li> <li>・外来サービス改善委員会開催数</li> <li>・主要疾患プロトコル</li> <li>・CT、アンギオ検査に付ける技師数(3)→(7)</li> <li>・情報収集・問題・計画・ケア・評価</li> <li>・定期的細菌検査(手指、滅菌水、落下細菌)</li> <li>・ローテーションシステムの導入</li> <li>・外注化数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市保健局報告書</li> <li>・市保健予算</li> <li>・機材管理委員会議事録等資料</li> <li>・メンテナンスセンター公式文書</li> <li>・SISME報告書</li> <li>・調査結果</li> <li>・委員会及びワーキンググループ記録</li> <li>・コース記録、コースマテリアル、評価会記録</li> <li>・外来部年間報告書</li> <li>・県保健局セントロデサルー資料</li> <li>NF.</li> <li>・セミナー記録(評価会等)</li> <li>・調査結果</li> <li>・救急部年間報告書</li> <li>・救急委員会記録</li> <li>・所用時間調査</li> <li>・リスト</li> <li>・市保健予算</li> <li>・リスト</li> <li>・所用時間調査</li> <li>NF.</li> <li>・救急患者日誌、スーパーバイザー日誌</li> <li>・外来部年間報告書</li> <li>NF.</li> <li>・主要疾患プロトコル</li> <li>・調査結果(歯科、シャーガス病)</li> <li>・紹介患者用紙複写</li> <li>NF.</li> <li>・事故報告書</li> <li>・看護部年間報告書</li> <li>・各科の看護記録、記入状況調</li> <li>・看護備試験</li> <li>・苦情Box</li> <li>・患者満足度調査</li> <li>・PDM</li> <li>・院内感染委員会報告書</li> <li>・日本病院年間報告書</li> <li>・組織図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急激な貧困層住民の増加がない</li> <li>・予算執行が適切に行われる</li> <li>・市がメンテナンスセンター計画政策を変更しない</li> <li>・市が救急システム(SISME)予算を執行する</li> <li>・救急患者数の急激な変化がない</li> <li>・セントロデサルーの協力が継続される</li> <li>・ストライキが起こらない</li> <li>・市がコンピューターシステムを変更しない</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務管理コンピュータシステム、情報公開とその利用</li> <li>・病院予算作成フォーム、予算編成会議開催数、機材更新費額、機材保守管理費額(病院負担割合、調達品目数)</li> <li>・特定疾患の医療費/コスト</li> <li>・物品不足件数(救急部、手術室)</li> <li>・必要物品リスト(救急部)、薬品リスト(院)</li> <li>・薬品不足件数(救急部原因別)</li> <li>・院内薬品使用率</li> <li>・職員適正数、適正配置についての助言数</li> <li>・出勤状況(欠勤、遅刻率)</li> <li>・病歴再発率</li> <li>・各種院内会議、委員会数</li> <li>・メンテナンス部建設</li> <li>・院内機材運用管理委員会</li> <li>・救急用機材(別表)稼働率100%</li> <li>・機材故障率算定</li> <li>・予防点検機材数( )-( ):機材リスト参照</li> <li>・全機材平均稼働率89%→95%</li> <li>・機材利用率(機材名 *):機材リスト参照</li> <li>・適切に使用できる人数( )-( )</li> <li>・問題点リスト</li> <li>・問題点の改善数</li> <li>・救急ローテーションレジデントカリキュラム</li> <li>・医用工学研修コース</li> <li>・放射線技師インストラクターコース</li> <li>・教育セミナー数/ワークショップ数(院内、院外)</li> <li>・検査科実践セミナー</li> <li>・マニュアル数(改定、新作)</li> <li>・図書館利用者数</li> <li>・利用時間の延長</li> <li>・利用者数、ホームページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経理まとの迅速化</li> <li>・患者会計24時間体制</li> <li>・物品購入経理処理迅速化</li> <li>・不正教減少</li> <li>・申請から購入までの時間(使用頻度の高いものは1週間以内)</li> <li>・賞罰数(表彰、メモランダム数)</li> <li>・引き出し時間</li> <li>・臨時会議開催数</li> <li>・年間ランニングコスト算定</li> <li>・点検回数( )-( ):機材別別表参照</li> <li>・取り扱い手順/点検表</li> <li>・研修参加数・教科書数</li> <li>・ME技師数(3)-(10)</li> <li>・インストラクター数(0)-(3):病院</li> <li>・インストラクター数(0)-(15):サントラルス</li> <li>・研修参加数</li> <li>・教科書数・教育機関実施施設認定</li> <li>・受講者(所属別)・提言実行数・評価方法</li> <li>・教育手法についての標準化数</li> <li>・図書数、購入雑誌数・院内マニュアル棚設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査結果</li> <li>・会計監査報告書</li> <li>・日本病院年間予算</li> <li>・コスト調査</li> <li>・看護部記録</li> <li>・出勤簿</li> <li>・調査結果・Sample調査</li> <li>・部門間会議記録(院長)</li> <li>・院内機材運用管理委員会記録</li> <li>・機材管理台帳</li> <li>・コスト調査</li> <li>・機材利用状況記録</li> <li>・看護、スーパーバイザー記録</li> <li>・聞き取り調査</li> <li>・(説明会前後の)テスト</li> <li>・教育部年間報告書</li> <li>・カリキュラム、CRIDA報告書、関連資料</li> <li>・専門家報告書</li> <li>・専門家報告書</li> <li>・コース記録、コースマテリアル、評価会記録</li> <li>・マニュアル</li> <li>・図書管理用台帳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急激な物価の変動が起きない</li> <li>・急激な貧困患者割合の増加が起きない</li> <li>・電気供給が極端に不安定にならない</li> <li>・現地の部品供給が継続する</li> <li>・メーカーの部品供給が継続する</li> <li>・人材が止めない</li> <li>・教育を受けた人材が定着する</li> <li>・教育内容が普及する</li> <li>・保健政策(国、県、市)が変わらない</li> <li>・市立病院として存続する(国立病院となっても現在の病院方針が維持される)</li> <li>・長期的ストライキがない</li> <li>・カウンターパートが日本病院を止めない</li> <li>・カウンターパートが政治的に代えられない</li> </ul>
活動:	<p>1)-1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院財務システム統一のためのモデルを作成する(財務システムのコンピュータ化を行う)</li> <li>・予算編成のプロセスを改善する</li> <li>・適切な医療サービスにかかわる予算を執行させる</li> <li>・病院機材管理委員会を作る</li> <li>・医用工学研修コースを作る</li> <li>・メンテナンスセンター構想が具体化させる</li> </ul> <p>1)-2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急システムについて具体的構想を作る</li> <li>・救急システム実態調査を行う</li> <li>・救急委員会(コミッション)を発足させる</li> </ul> <p>1)-3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本病院への転送患者を増加させる</li> <li>・日本病院への検査依頼を増加させる</li> <li>・一次医療施設の医療の質を向上させる</li> </ul> <p>1)-4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急改善委員会を設置させる</li> </ul> <p>2)-1 (救急)</p>	<p>投入:(別表参照)</p> <p>日本側:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家派遣</li> <li>・研修員受け入れ</li> <li>・機材供与</li> <li>・啓蒙普及活動費</li> </ul>	<p>ポリビア側:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンターパート設置</li> <li>・プロジェクト予算</li> <li>・救急部増築</li> <li>・メンテナンスセンター改築</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧困患者も適切な診療が受けられるようにする</li> <li>・救急患者の検査が24時間遅滞なくできるようにする</li> <li>・救急用薬剤・材料が遅滞なくもらえるようにする</li> <li>(外来)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・外来改善委員会を作らせる</li> <li>・紹介患者を増やす</li> <li>・紹介患者に適切に対応できる(2次レベル)ようにする</li> <li>・患者フォローアップ(退院後、抜歯後)を増加させる</li> <li>・逆紹介患者を増加させる</li> <li>・適切かつ質の高い検査を常時できるようにする</li> </ul> </li> <li>(看護)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護技術が向上させる</li> <li>・患者・家族への接遇が改善する(コミュニケーション)</li> <li>・PCMの考え方が理解させる</li> <li>・PCMを看護管理に活用できるようにする</li> </ul> </li> <li>(院内感染)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内感染対策を改善する</li> </ul> </li> <li>2) - 2 組織             <ul style="list-style-type: none"> <li>(財務)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院組織改革を実行させる</li> <li>・財務管理コミュニケーションについての指導を行う</li> </ul> </li> <li>(物品)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な病院予算管理を行わせる</li> <li>・病院における医療費のコスト計算により、貧困患者の診療に必要なコストが算定できるようにする</li> <li>・診療に支障を来さず物品が供給できる(救急、外来)ようにする</li> <li>・物品購入の円滑化を図る</li> </ul> </li> <li>(人事)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正数、適正配置について助言する</li> </ul> </li> <li>(労務)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・労務管理を改善させる</li> </ul> </li> <li>(病歴)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病歴が必要な時に速やかに取り出せるようにする</li> </ul> </li> <li>(情報)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内情報管理システムを改善する</li> </ul> </li> <li>(機材)                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種院内会議、委員会を機能させる</li> <li>・救急用機材を常に稼働させる</li> <li>・院内機材台帳を活用させる</li> <li>・予防点検を行わせる</li> <li>・機材の使用に関する指導を行う</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2) - 3             <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒前教育に関する問題点が挙げられる</li> <li>・卒前教育に関する問題点が改善される</li> <li>・レジデント制度を改革させる</li> <li>・救急用トレーニングコースを作る</li> <li>・医用工学研修コースを作る</li> <li>・放射線技師インストラクターコースを作る</li> <li>・教育セミナー/ワークショップを行う</li> <li>・マニュアルを作成する</li> <li>・図書館の整備を行う</li> <li>・教育部インターネットを導入、指導する</li> </ul> </li> </ul>	<p style="text-align: center;">前提条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DILOS(県市保健局)、病院がプロジェクトを受け入れる</li> <li>・日本病院が総合病院として自立運営ができる</li> <li>・日本病院の組合がプロジェクトに反対しない</li> <li>・カウンターパートが配置される</li> </ul>
--	---	--

PDM(サンタクルス医療供給システムプロジェクト)・改訂版

	活動	指標	評価(1999年6月現在)	
			結果	備考
上位目標 サンタクルス保健医療システムがサンタクルス市民(特に貧困層)のためにより機能する		サンタクルス市(市立病院)において ・適正診療費設定 ・保険制度導入 ・貧困患者救済措置導入	・保健年金省は診療コストガイドラインを作成した(資料1)。しかしながら、適正診療費については市保健局の調査に留まったままである。 ・基礎保健(Segro Basico)が全国レベルで開始された(資料2)。 ・1999年度市保健予算において救急/貧困患者用薬剤費として\$200,000が計上された(資料3)。	
プロジェクト目標 日本病院が地域保健医療システムの一部として、サンタクルス市民(特に貧困層)に適正な医療を提供できる		1. 日本病院において ・病院収支状況と貧困患者割合(補助率) ・救急、外来における一次医療レベル患者割合の減少(紹介患者率、重症患者割合増加) ・主要救急疾患の診断治療プロトコル作成またはその改訂とその利用 2. 病院を核とする地域保健医療システムが改善される。	1. ・1998年より人件費割合の低下など著大な改善が認められ(資料5)、財政的な安定により、基本的物品供給に支障は来さなくなった。診療費負担率からの貧困患者(入院)補助率は58%(資料6)。 ・専門外来の充実が図られ、その割合が上昇した。また、SISME、レファレルシステムパイロットプロジェクトなどにより紹介患者等の実態が明らかになった(資料7)。 ・救急主要疾患のプロトコルは作成中である。(資料8)。その他の部門でもマニュアルやプロトコルが作成されている。 2. 医療器材メンテナンスセンター計画が具体化、市内救急医療システムとしてSISMEが導入され、及び市内病院レファレルシステムパイロットプロジェクトが実施された。	
成果				
1) 市保健局 1)-1市立病院管理システムが改善される	・市立病院財務システム統一のためのモデルを作成する(財務システムのコンピュータ化を行う) ・適切な医療サービスにかかわる予算を執行させる	・病院財務(コンピューター)システムの他の市立病院への適応数 ・予算額(病院予算/全体予算、執行額)、予算項目、機材維持管理費、貧困対策	0 ・市保健予算(別紙)参照 ・救急/貧困患者用薬剤費\$200,000が計上(1999年) ・機材費\$150,000が計上(1999年) ・定期的(月2回)に開催	・日本病院にPAHOの協力により、モデルとしてのコンピューターシステムが稼働
1) 市 1)-2市の機材管理システムが開始される	・病院機材管理委員会を作る * 医用工学研修コースを作る * ・メンテナンスセンター構想を具体化させる	・市病院機材管理委員会開催数 ・2)-3「人材育成促進(卒後教育)」の項参照 ・メンテナンスセンター計画公式文書、メンテナンスセンター機能のための予算化(1999年度)	・あり ・\$80,000 インフラ、\$150,000 機材費 (1999年市保健予算)	・合計28回(1999年7月19日より)
(県保健局) 1)-3市内救急システムが改善される	・救急システムについて具体的構想を作る ・救急システム実態調査を行う ・救急委員会(コミッション)を発足させる * 救急用トレーニングコースを作る *	・救急システム具体的構想(SISME)、ワークショップ数、救急関連予算額、コミュニケーションセンター ・救急システム実態調査、救急施設マップ(リスト) ・救急委員会(コミッション)、会議数、提言数、災害ドリル(空港事故)作成、ワークショップ、会議数、提言数 ・救急用トレーニングコース開催、教科書数、インストラクター数、トレーニング者数	・県と市の間でSISMEに関する調印が行われ、SISMEは法的な根拠を持つ機関として正式に発足した。また、これにあわせ、ワーキンググループの編成が行われた。ワークショップは過去2回行われた。コミュニケーションセンターは場所決定 ・救急部アンケート調査：日本病院2回、サンファンデディオス病院1回 ・マップ未 ・コミッション25回、ディレクトリオ4回、空港災害ドリル1回、ワークショップ4 ・救急基礎コース(2)、救急応用コース(1998年実施)教科書数(作成中)、インストラクター数(90)、トレーニング者数(199)	・1999年4月Directrio発足、県保健局、市保健局より各2名が参加 ・各1週間 ・施設調査結果あり ・WG(人材育成、救急車、災害、オペレーション) ・救急基礎コースは公衆衛生コースとともに、地方勤務派遣前にSEDESが実施(義務コース)

<p>(県保健局)</p>	<p>1)-4レファラルシステムが改善される</p>	<p>・日本病院への転送患者を増加させる ・一次医療施設の医療の質を向上させる</p>	<p>・転送患者数、診療費対策(初診料など)、レファラルシステムパイロットプロジェクト報告書 ・セントロデサルからセミナー等参加数、機材供与、母子手帳パイロットプロジェクト報告書</p>	<p>・489名(3ヶ月、1CS) ・30%割引実施あり ・中堅技術者養成対策費:AIEPI(20)、救急基礎コース(20) ・ドップラー(1995年)、超音波診断装置、吸引機(1999年)</p>	<p>・レファラルマニュアル完成予定</p>
<p>2) 日本病院</p>	<p>2)-1日本病院における医療サービスが改善される ・救急患者管理が改善される  ・外来患者(レファラル患者)管理が改善される  ・看護の質が向上する</p>	<p>・救急改善委員会を設置させる  ・救急患者転送率を減少させる ・貧困患者も適切な診療が受けられるようにする ・救急患者の検査が24時間遅滞なくできるようにする ・救急薬剤・材料が滞りなくもらえるようにする ・外来改善委員会を設置させる  ・紹介患者を増やす ・紹介患者に適切に対応できる(2次レベル)ようにする ・逆紹介患者を増加させる ・適切かつ質の高い検査を常時できるようにする ・一次医療施設との合同会議を設置する ・看護業務改善委員会を設置する  ・看護過程が展開できる ・看護記録の記入が正しくできる ・患者・家族への接遇が改善する(コミュニケーション)</p>	<p>・日本病院救急医療改善委員会開催数、トリアージシステムの導入、受付から診察までの時間・薬局24時間サービスの実施、救急薬剤リスト、主要救急疾患プロトコール  ・救急患者転送率(拒否数)減少 ・市の補助額(予算化) ・救急検査項目リスト、救急検査所用時間短縮、超音波のできるレジデント数(0)→(4) ・救急薬剤・材料で支障を来した患者数 ・外来改善委員会開催数、2次、3次患者割合上昇、主要疾患プロトコール  ・紹介患者数 ・紹介患者のためのレファランスマニュアル ・逆紹介患者数 ・医師からの検査に対する苦情数、CT、アンギオ検査に付ける技師数(3)→(7)、フィルムミス率 ・放射線機材稼働率  ・合同会議数 ・看護業務改善委員会の開催数及び活動報告、改善案件数  ・改正された看護書式数 ・看護記録記入サンプル ・患者満足度調査結果</p>	<p>・救急医療改善委員会は、過去4回開催された。トリアージシステムは、1998年4月から開始している。薬局は人材不足で24時間オープンには至っていない(現在19時間オープン)。救急薬剤リストは完成している。救急疾患取り扱いプロトコールは編集途中である。  ・転送患者数は減少しておらず、月間20例ほどある。 ・救急部の改築は予算の執行の遅れから、完成が二年遅れになった。 ・救急検査リストあり。(検査科利用手引き、放射線科検査リスト) ・超音波のできるレジデントはまだいない (1999年6月アンケート結果集計中) ・致命的な問題になったことはない 1)2回(その他財務管理システム会議にて外来診療プロセス改善を合同で検討) 2)現在作成中 ・98年10月より99年5月まで 489名 ・原案作成済み ・232名 ・98年下半年期23件解消/49苦情。98年以前記録なし。1999年35件の苦情、12件解消。 ・技師数5、フィルムミス率6.1%(1998年3月)→3.1%(1999年4月) ・機材稼働率45%(1997年10月)→81%(1999年4月) ・42回 ・婦長会議:1995(12)、1996(19)、1997(42)、1998(50)、1999(20) ・評価委員会:1997(5)、1998(18)、1999(2) ・教育委員会:1998(26)、1999(7) ・スーパーバイザー会議:1995(3)、1996(8)、1997(9)、1998(11)、1999(5) ・婦長合同会議:1997(7)、1998(11)、1999(5) ・8個の新看護書式。 ・5個の記入サンプル ・アンケート調査:1998(63%)、1999(70%)</p>	<p>・救急医療改善委員会:1998年3月、4月、8月、12月に実施。  ・病床、特にICUのベッド不足が背景にある  ・24時間全ての検査に対応できる職員配置実施(ほ放射線科) ・レジデント向けの超音波講座が行われているが、未だ終了していない。 ・緊急時・貧困者のための救急薬剤・材料の在庫を設けている。 1)1997年12月に設置。また、外来診療改善を目的に新財務管理システム委員会と合同で協議した。2)今年7月から9月をその作成期間として計画。 ・外来10%、救急90% ・本年7月作成予定(パイロットスターの結果も添付) ・全紹介患者数323名  ・レファラル会議は市保健局、県保健局、地区長、保健センター、日本病院、ベルギーミッション、JICAで構成 ・看護部門から看護事務所になり、会議が行いにくかったため、1995年の会議については議事録はないが月1回施行。婦長合同会議は1997年から開始した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護婦の手技が正しくできる</li> <li>PCMを看護管理に活用(考え方が理解させる)できる</li> <li>院内感染対策を改善する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改正された看護手順(各科)</li> <li>PCMに基づいて作成された計画数</li> <li>院内感染数減少、定期的細菌検査(手指、滅菌水、落下細菌、ガス滅菌)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1995年病院の全体マニュアル作成。1997年より病棟別マニュアル作成開始し、現在までにICU、小児科、内科100%できているが、最終的な訂正が未。内科のプロトコールは20%完成。</li> <li>13個の年間計画(看護部、教育委員会、評価委員会、病棟を含む)。</li> <li>院内感染率:1995(平均2.2%),1996(平均1.0%),1997(1月0.9%),1998(7月2.2%),1999(4月1.5%)。細菌検査回数:1997(手指、各種落下菌/1),1998(手指、各種落下菌/5、滅菌水、滅菌器材/3、医療器材/4、オートクレーブ/2、1999(手指、各種落下菌/2、消毒液、滅菌器材/1、医療器材/2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1997年に院内感染担当看護婦が欠員となり、1998年には補充されたが業務の指導がなく、従来の活動が低下した。1996~1998:年間報告書作成。1996:院内感染マニュアル作成。1997:手指消毒器設置。1997~1998:手指消毒薬検討。1999:院内感染対策用「フレット」作成開始。試薬の不足により定期的検査は出来なかったが、各病棟の巡視と指導を施行。</li> </ul>
2)-2日本病院の病院管理システムが改善される	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織、財務、物品、人事、病歴、情報管理が改善される(組織)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院組織図(看護部の独立、メンテナンス部分割、計画課等)、各種院内会議、委員会、臨時会議開催数、ローテーションシステムの導入、外注化の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)1997年12月新組織図を作成(看護科を部に昇格、ME科を設立)2)委員会数26委員会3)会議開催数(別紙参照)4)事務部門、看護部5)清掃、洗濯、警備及び特殊な病院器材修理を外注</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)1997年12月に決定したが、1998年2月、8月に再度修正2)新組織図の作成時に委員会も増設4)事務部門は必要に応じ適宜実施、看護部は年1回の勤務評価と必要により実施5)清掃及び警備は、ストによる問題と質を考慮し一部導入、洗濯は洗濯場の許容量の問題により一部導入した。</li> </ul>
(財務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務管理コンピューターシステムについての指導を行う</li> <li>適切な病院予算管理を行わせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務管理コンピューターシステム(日本病院、他の市立病院への導入)、情報公開とその利用、経理まとめの迅速化、患者会計24時間体制、物品購入経理処理迅速化、不正数減少</li> <li>病院予算作成フォーム、予算編成会議開催数、機材更新費額、機材保守管理費額(病院負担割合、調達品目数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)新財務管理システムを導入2)病院収支を月毎公表3)1996年決算書3ヶ月半、現在は決算書2ヶ月間、月次決算書2週間4)患者会計24時間体制5)業者への支払、1週間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)以前は部門別の独立システムであった。2)運営委員会にて月1回公表3)光熱費は含めない4)1998年10月より5)1995,1996年は財政難で支払いが滞っていた</li> </ul>
(物品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院における医療費のコスト計算により、貧困患者の診療に必要なコストが算定できるようにする</li> <li>物品購入委員会を設置させる。</li> <li>診療に支障を来さず物品が供給できる(救急、外来)ようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定疾患の医療費/コスト</li> <li>物品購入委員会開催数</li> <li>物品不足件数(救急部、手術室)</li> <li>申請から購入までの時間(使用頻度の高いものは1週間以内)</li> <li>必要物品リスト(救急部)、薬品リスト(院内)</li> <li>薬品不足件数(救急部原因別)</li> <li>院内薬局使用率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)物品購入委員会を設け現在まで6回実施2)-a.手術室等に支障無し2)-b.1998年6月以前、頻繁に薬剤、物品が不足するケースがあった。以後、物品管理システムの改善により不足頻度が激減。3)ルーテンでの購入物品は2週間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)消耗物品の買の標準化検討、購入機器の優先順位検討、購入プロセスの改善が目的2)-a.本年1月より6月まで2)-b.下記の改善により向上①薬品、物品リスト作成、②常備薬、物品棚整備、③伝票整備、④使用薬品の会計システム整備、⑤薬局科との調整を強化3)利用率向上のため病院医薬品集を作成(1999年6月)、処方方法も一般処方に変更する。</li> </ul>
(人事)	<ul style="list-style-type: none"> <li>労務管理を改善させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院予算作成フォーム、予算編成会議開催数</li> <li>機材更新費額、機材保守管理費額(病院負担割合、調達品目数)</li> <li>特定疾患の医療費/コスト</li> <li>物品購入委員会開催数</li> <li>物品不足件数(救急部、手術室)</li> <li>申請から購入までの時間(使用頻度の高いものは1週間以内)</li> <li>必要物品リスト(救急部)、薬品リスト(院内)</li> <li>薬品不足件数(救急部原因別)</li> <li>院内薬局使用率</li> <li>出勤状況報告システム</li> <li>賞罰数(表彰、メモランダム数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)救急物品リストあり、病院薬品集あり2)(上記2)-b.参照のこと3)27%(1997年10月の調査)</li> <li>本年6月より報告システムを整備</li> <li>1996年:88件1997年166件1998年165件1999年52件(第1四半期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1999年1月から3月まで</li> <li>人事管理体制が強化されている。</li> </ul>
(病歴)	<ul style="list-style-type: none"> <li>病歴が必要な時に速やかに取り出せるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病歴再発行率、引き出し時間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)1997年1月の調査では平均約15件の再発行(診療カードを待たない患者約27名)現在は殆ど無し。2)1998年以前15分から20分、現在2~3分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2)財務管理システムに患者登録システムを接続させ使用。</li> </ul>
(医療統計)	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院医療統計を改善する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計資料作成時間</li> <li>エラー数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)月間統計資料作成:1997年以前1ヶ月半から2ヶ月。1998年以降3週間2)作成上のミスは殆ど無くなった。</li> </ul>	
(情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>院内情報管理システムを改善する</li> <li>機材管理システムが</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画課の設立</li> <li>メンテナンス部建設の有無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進捗無し</li> <li>建設工事開始されていない</li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>院内機材台帳を活用させる</li> <li>予防点検を行わせる</li> <li>機材の使用に関する指導を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機材運用管理委員会開催数</li> <li>・救急用機材(機材管理台帳、別表)稼働率100%</li> <li>・全医療機材平均稼働率、86%→95%</li> <li>・予防点検機材数及び点検回数(機材管理台帳)</li> <li>・機材保守管理予算実行額</li> <li>・機材利用率(機材管理台帳参照)</li> </ul>	<p>現在までに4回の委員会開催</p> <p>1996: 88.39% 1997: 88.32% 1998: 93.13% 1999: 92.61%</p> <p>1996: 86.45% 1997: 88.25% 1998: 93.83% 1999: 94.39%</p> <p>点検必要機材数: 716台 点検実施機材数: 502台 実施率: 70.11%</p> <p>点検必要回数: 3751回 点検実施回数: 3029回 実施率: 80.75%</p> <p>1996: 保守管理予算 :Bs 103,127 補修部品購入費 :Bs 25,102 1997: 保守管理予算 :Bs 164,594 補修部品購入費 :Bs 79,643 1998: 保守管理予算 :Bs 103,979 補修部品購入費 :Bs 354,990</p> <p>・1996年: 86.45% 1997年: 88.25% 1998年: 92.83% 1999年: 91.60%(6月時点)</p>	<p>指導必要機材台数: 99台 指導実施機材台数: 98台</p> <p>指導必要回数: 181回 指導実施回数: 140回 実施率: 77.35%</p> <p>操作者による予防点検必要機材台数631台 操作者による予防点検実施機材台数368台 実施率58.32%</p> <p>マニュアル必要機材台数: 67台 取付完了済機材台数: 30台(取付度44.78%)</p>	
<p>(県保健局) 2)~3人材育成が促進される</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イン턴の卒前教育機能が改善される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒前教育に関する問題点が挙げられる</li> <li>・卒前教育に関する問題点が改善される</li> <li>・救急用トレーニングコースを作る*</li> <li>・医用工学研修コースを作る*</li> <li>・検査科実践セミナーを行う</li> <li>・放射線技師インストラクターコースを作る</li> <li>・教育セミナー/ワークショップを行う</li> <li>・マニュアルを作成する</li> <li>・図書館の整備を行う</li> <li>・教育部インターネットを導入、指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題点のリスト</li> <li>・改善された問題点の数</li> <li>「1)~3市内救急システムが改善される」の項参照</li> <li>・医用工学研修コース開催</li> <li>・ME技師数(3)→(10)</li> <li>・検査科実践セミナー開催、研修参加数、教科書数、</li> <li>・放射線技師インストラクターコース開催</li> <li>・インストラクター数: 病院(0)→(3)、サントラルス(0)→(15)、研修参加数、教科書数、</li> <li>・教育セミナー数/ワークショップ数(院内、院外)、受講者数(所属別)、提言実行数、評価方法(評価フォーマット)</li> <li>・教育機関からの実施施設認定</li> <li>・マニュアル数(改定、新作)</li> <li>・図書館利用者数、利用時間の延長、図書数(年間購入額)、購入雑誌数、院内マニュアル棚設置</li> <li>・利用者数、ホームページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり</li> <li>・5件</li> <li>1回/1997年、2回/1998年、2回/1999年</li> <li>・98年1コース開催、20名参加。</li> <li>・1998年1回、1999年2回のワークショップ開催。院内セミナー、3回/1997年、5回/1998年。抄読会1998年から毎週1回。</li> <li>・1998年1コース開催</li> <li>・22名参加。15名修了。うち4名は日本病院所属</li> <li>・教科書作成中</li> <li>・年間研修参加人数、1020名/98年、1800名/1997年、3300名/1998年、1560名/1999年。</li> <li>・15件/1998年、27件/1997年、52件/1998年、22件/1999年。参加者院内院外比(80:20)、提言実行数(8)、評価手法(5)</li> <li>・2</li> <li>・14</li> <li>・30~40名利用/日、夜7時半まで開放(96年以来)、187冊購入/1997年以降、145医学雑誌。</li> <li>・5~6人/日、ホームページは未完成</li> </ul>	<p>県レベル</p> <p>県レベル、スクレ大学からの実習生受入協定</p> <p>・1999年は5月時点</p> <p>・保健省、カトリック大学</p>